

平成26年度
やちまたの教育



木の上、楽しいよ！



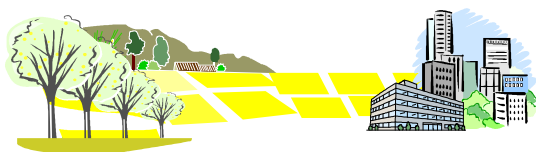
八街市教育委員会

八街市民憲章

わたくしたちの八街は、開拓の歴史と恵まれた自然環境の中で、先人の努力によって栄えてきたまちです。

わたくしたちは、「ヒューマンフィールドやちまた」を目指して、調和のとれたよりよいまちづくりのために、この憲章を定めます。

1. 郷土を愛し、文化のかおり高いまちにしましょう。
1. 自然を大切にし、潤いのある美しいまちにしましょう。
1. きまりを守り、明るく住みよいまちにしましょう。
1. おもいやりのある、心のかよった豊かなまちにしましょう。
1. スポーツに親しみ、健康で働くたくましいまちにしましょう。



〈平成4年9月28日制定〉

八街市

青少年健全育成都市宣言

ひと・まち・みどりが輝くヒューマンフィールドやちまたを大きく発展させ、次代の八街を創る者は、青少年です。

青少年が、夢、希望を持ち、自由と責任を自覚しながら、たくましく生きていく力を蓄え、広く社会に役立つ人材に成長することは市すべての願いです。

この願いを実現するため、青少年自らの努力を期待するとともに、家庭、学校、地域社会が一体となり、優しさと潤いのある環境の中で青少年を心身共に健やかに育てることを決意し、ここに八街市を『青少年健全育成都市』とすることを宣言する。



〈平成20年3月19日制定〉

八街市

やちまた教育の日 11月12日

八街市教育委員会は、次代を担う人々が、八街で生まれ育ったことを誇りとし、健やかに成長していくため、市民一人ひとりが教育に対する理解と関心を深め学校・家庭・地域が連携し、望ましい教育環境を作ることを目的に、11月12日を『やちまた教育の日』、11月を『やちまた教育の日月間』と決めました。



〈平成22年4月1日制定〉

八街市教育委員会

はじめに

日頃より八街市の教育行政推進につきましては、多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

学習指導要領では、変化の著しいこれからの社会に対応するため、子どもたちの「生きる力」をよりいっそう育むことを目標としております。

そのためには人生を拓く「確かな学力」、思いやりのある「豊かな心」、活力あふれる「健やかな体」のバランスの取れた教育行政の取り組みが必要と考え、実践しているところです。

また、八街市では、平成9年度より全国に先駆けて「幼小中高連携教育」を推進してまいりました。「学校改善」、「継続指導」、「家庭や地域との連携」を3本柱に、それぞれの校種のつながりを活かして「生きる力」の育成を目指してきたところです。今後も幼稚園、学校教育において、特色ある教育活動を行いながら、子どもたちにとって魅力ある園、学校づくりを進めてまいります。

さらに、心豊かな青少年を育む環境づくりを目指し、「八街っ子サポート連絡協議会」が、地域をあげて次代を担う人づくりが推進されることを期待しております。

あわせて、市民の皆様が生涯にわたって学べる環境づくりにも留意しながら、社会教育の充実、スポーツの推進にも努めてまいります。

本冊子は、八街市の教育行政の概要をまとめております。本市教育について、ご理解いただく一助となれば幸甚です。引き続き、関係各位のご理解とご協力を何とぞよろしくお願い申し上げます。

平成26年 9月



八街市教育委員会

教育長 加曾利 佳信

も く じ

八街市の概要	1
I 教育行財政	
1. 教育委員会	5
2. 教育委員会組織図	7
3. 教育委員会職員数	8
4. 財政	9
II 学校教育	
1. 目標と施策	15
2. 学校教育重点計画	17
3. 研究学校（園）	22
4. 市立小学校・中学校・幼稚園	23
(1) 学校一覧	23
(2) 児童・生徒・園児数の推移	42
(3) 学級編制一覧	43
(4) 教職員数	45
(5) 就学援助	46
(6) 特別支援教育	48
(7) 長期欠席児童・生徒への対策	49
(8) 平成25年度卒業生進路状況	50
(9) 学校保健・体育	51
(10) 学校給食	57
(11) 学校安全	59
III 生涯学習・社会教育	
1. 目標と施策	63
2. 社会教育の充実	64
(1) 社会教育委員	64
(2) 学習機会の拡充	64
公民館	66
図書館	69
視聴覚教材センター	72
(3) 青少年の健全な育成	73
(4) 芸術文化の推進	75
(5) 文化財の保護・活用	76
郷土資料館	79

IV スポーツ・レクリエーション

1. 目標と施策	83
2. スポーツ・レクリエーションの振興	83
3. 学校体育施設開放事業	88

V 資料

1. 歴代教育委員	93
2. 学校教育関係附属機関等	95
(1) 就学区域審議会委員	95
(2) 心身障害児童・生徒就学指導委員会委員	95
(3) 学校開放運営協議会委員	95
(4) 学校給食センター運営委員会委員	95
(5) 学校医・学校歯科医・学校薬剤師	96
3. 社会教育関係附属機関等	98
(1) 社会教育委員	98
(2) 文化財審議会委員	98
(3) 市史編さん委員会委員	98
(4) 青少年相談員	99
(5) 公民館運営審議会委員	100
(6) 図書館協議会委員	100
(7) 視聴覚教材センター委員	100
(8) スポーツ推進委員	101
(9) スポーツ推進審議会委員	101

八街市の概要

1 八街市の位置

八街市は、千葉県北部のほぼ中央に位置し、東西に狭く約7.7km、南北に長く約16kmで、市の中央は市街地が形成され、周囲に平坦な畑作地帯が広がり、南西部及び北部に水田地帯が点在しています。

東京都心から50km圏内、成田国際空港からは10kmの位置にあり、東は山武市に接し、西は佐倉市、南は千葉市・東金市、北は富里市・酒々井町に接しています。



平成25年10月1日現在

人口 72,897人

世帯数 29,841世帯

面積 74.87km²

2 八街市の沿革

先史以来、本市域では人々の生活が営まれ、中世には白井荘に属する村々の存在が知られ、江戸時代には幕府の野馬の放牧場である佐倉七牧のうち柳沢牧と小間子牧が置かれていました。

「八街」という名称は、^{まきば}牧場開墾の順序によって命名された字名に由来します。明治2年、明治新政府は、難民・窮民対策事業として下総の牧場であった土地の農地開拓を進め、明治3年4月には8番目の開墾地として「八街」（旧柳沢牧）への入植が始まります。そして、明治5年11月2日、正式に「八街村」が誕生しました。

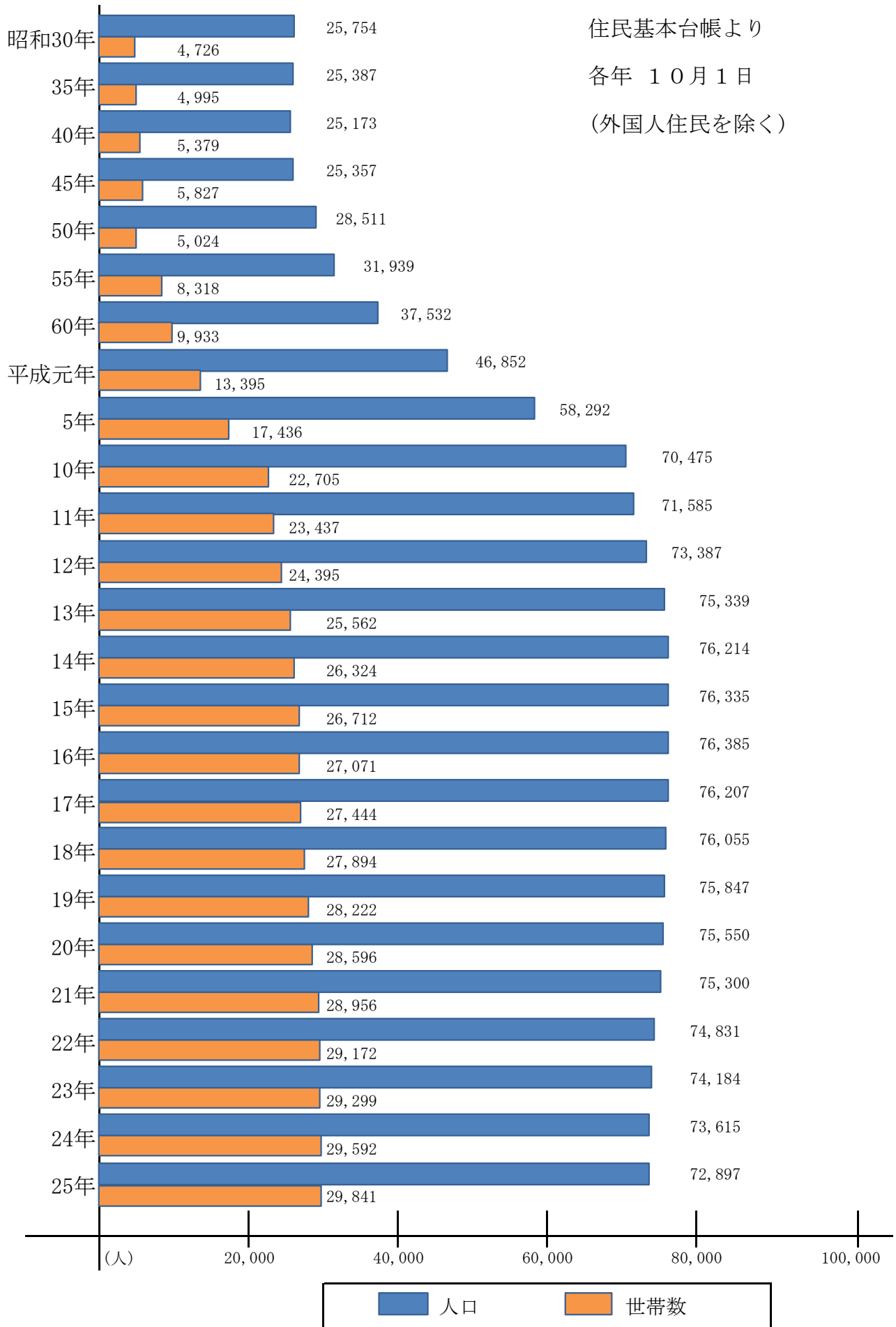
明治22年4月1日の第一次町村合併では、牧に隣接していた古村のうち、文違、榎戸、大関新田、雁丸新田の4村が八街村と合併します。また、大谷流、小谷流、根古谷、岡田、用草、東吉田、勢田、吉倉、砂、上砂の10か村は、村々が鹿島川支流の上流域にあったことから「川上村」として合併しました。

その後、「八街村」は、大正8年1月1日の町制施行により「八街町」となり、昭和29年10月31日、隣接する山武郡日向村のうち大木、木原の一部を編入、同年11月1日には八街町と川上村が合併して「八街町」となりました。

時は経ち、著しい人口増加に伴い、平成4年4月1日に市制を施行し、千葉県で30番目の市として「八街市」が誕生しました。

現在、本市は、人々が住むことに誇りと愛着をもち、いつまでも住み続けることを願うふれあいに満ちたまちづくりをすすめ、首都圏のベッドタウンとして、また北総台地の中核的都市として発展しようとしています。

3 人口の推移



I 教育行財政

1 教育委員会

(1) 教育委員

(平成26年9月1日現在)



(委員長)
大 田 昭



(委員長職務代理者)
並 木 光 男



(委員)
千 葉 智 満 子



(委員)
山 崎 正 子



(教育長)
加 曾 利 佳 信

役職名	氏名	委員就任年月日	委員の任期	備考
委員長	大田 昭	平成23年 4月 1日	自 平成24年10月 1日 至 平成28年 9月30日	平成26年4月1日 委員長就任
委員長職務代理者	並木 光男	平成23年 3月 1日	自 平成23年10月 1日 至 平成27年 9月30日	平成26年4月1日 委員長職務代理者就任
委員	千葉 智満子	平成18年10月 1日	自 平成22年10月 1日 至 平成26年 9月30日	
委員	山崎 正子	平成24年10月 1日	自 平成24年10月 1日 至 平成28年 9月30日	
教育長	加曾利 佳信	平成25年12月22日	自 平成25年12月22日 至 平成29年12月21日	平成25年12月22日 教育長就任

(2) 教育委員会会議

平成25年度中の会議の開催回数

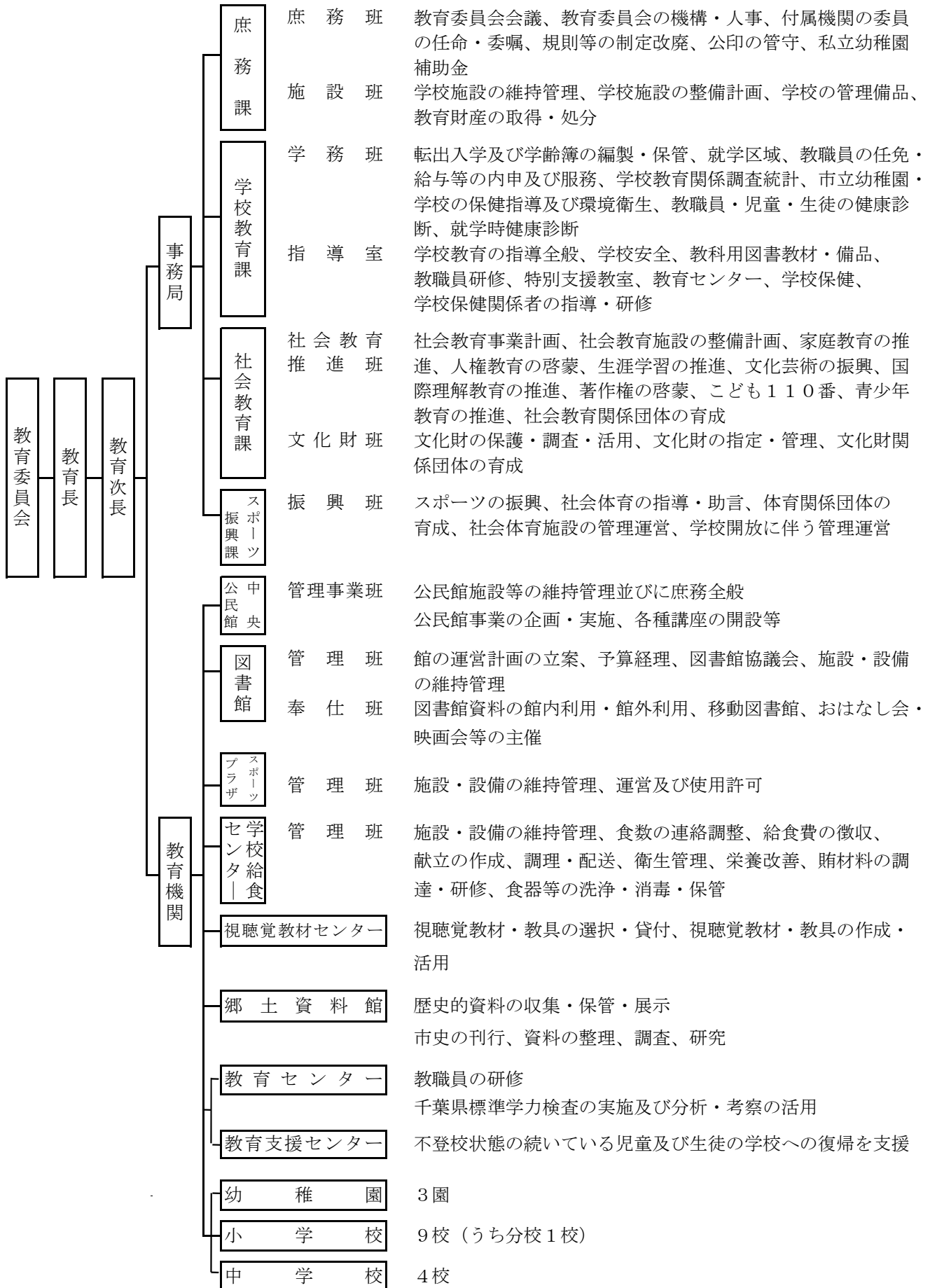
区分	定例会	臨時会	計
回数	12	4	16

平成25年度中に議決された案件

案 件	議案件数
教育行政の運営に関する基本方針を定めること	1
予算その他の議会の議決や市長との協議を要する事件について市長に申し入れること	14
附属機関の委員の任命又は委嘱に関する事	18
教育委員会規則及び訓令等の制定又は改廃に関する事	10
八街市教育功労者の決定について	2
教科用図書に関する事	3
その他	8
合 計	56

2 教育委員会組織図

(平成26年4月1日現在)



3 教育委員会職員数

(1) 事務局

(平成26年4月1日現在)

課名	職名														合計	
	教育次長	参事	課長	主幹	指導主事	副主幹	主査	主査補	副主査	社会教育主事	主任主事	主任技師	主事	主事補		
	1														1	
庶務課			1	1		1		3					2		1	9
学校教育課		1	(1)	1	4		2	2				2				12 (1)
社会教育課			1			2 (1)	1	4 (1)		(3)	3		1 (1)	1		13 (6)
スポーツ振興課			1			1 (1)	2 (2)						2 (2)			6 (5)
合計	1	1	3 (1)	2	4	4 (2)	5 (2)	9 (1)		(3)	5	2	3 (3)	2	41 (12)	

※ ()は兼務

(2) 教育機関

(平成26年4月1日現在)

課名	職名																		合計	
	館長	所長	園長	教頭	主幹	副主幹	主査	主査補	副主査	主任主事	主任司書	主任教諭	教諭	司書	主事	主事補	主任調理員	調理員		用務員
中央公民館	1						1	2 (1)		1					1					6 (1)
図書館	1					1	3	4	1		1			1	(1)					12 (1)
学校給食センター		1			1			4									6	6		18
スポーツプラザ		(1)					1 (1)	1 (1)		2 (2)										4 (5)
視聴覚教材センター		(1)						(1)							1					1 (2)
郷土資料館	(1)					(2)		(1)							(1)					0 (5)
学校名	幼稚園			3	3								8	7						21
	小学校																		4	4
	中学校																		1	1
合計	2 (1)	1 (2)	3	3	1	1 (2)	5 (1)	11 (5)	1	3 (2)	1	8	7	1	2 (3)		6	6	5	67 (16)

※ ()は兼務、臨時職員は含まない。

4 財 政

(1) 平成26年度予算

一般会計

(単位：千円)

款	平成26年度当初	平成25年度当初	比 較	構 成 比
1. 議 会 費	237,407	242,353	-4,946	1.1 %
2. 総 務 費	2,035,212	2,048,754	-13,542	9.6
3. 民 生 費	8,245,355	7,794,332	451,023	38.8
4. 衛 生 費	2,240,316	2,262,497	-22,181	10.6
5. 農 林 水 産 業 費	235,647	259,373	-23,726	1.1
6. 商 工 費	125,592	126,809	-1,217	0.6
7. 土 木 費	1,382,699	1,323,458	59,241	6.5
8. 消 防 費	1,234,951	1,258,090	-23,139	5.8
9. 教 育 費	3,103,862	2,102,815	1,001,047	14.6
10. 災 害 復 旧 費	1	1	0	0.0
11. 公 債 費	2,376,597	2,476,178	-99,581	11.2
12. 諸 支 出 金	0	42	-42	0.0
13. 予 備 費	20,361	20,298	63	0.1
歳 出 合 計	21,238,000	19,915,000	1,323,000	100.0

特別会計

(単位：千円)

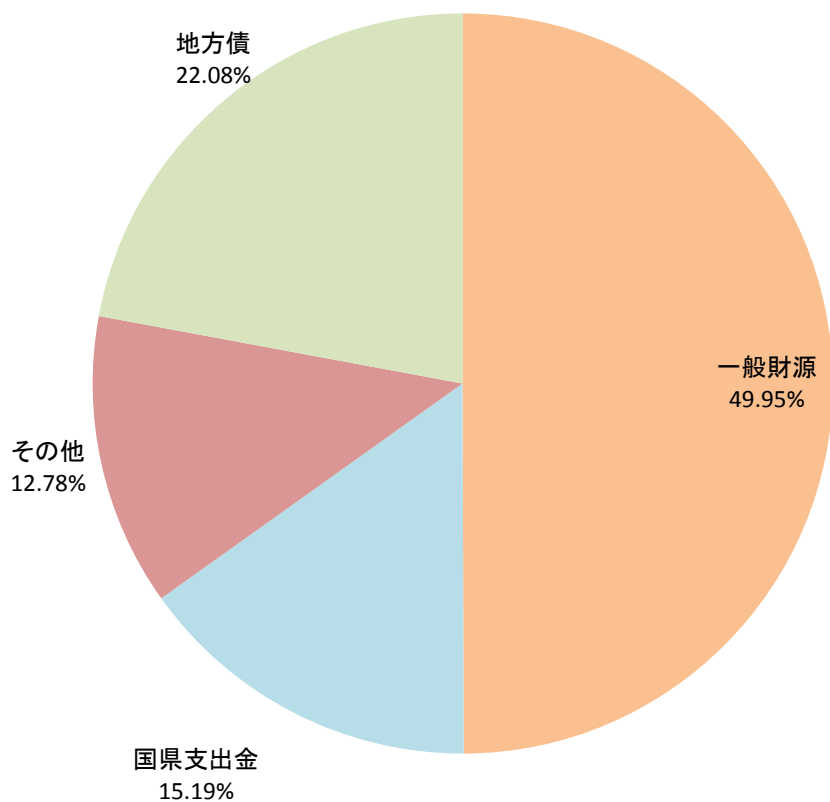
款	平成26年度当初	平成25年度当初	比 較
国 民 健 康 保 険	10,164,031	9,472,742	691,289
後 期 高 齢 者 医 療	416,123	374,903	41,220
介 護 保 険	3,830,033	3,715,256	114,777
下 水 道 事 業	1,513,392	1,885,895	-372,503

(2) 平成26年度教育費の科目別予算額と財政内訳

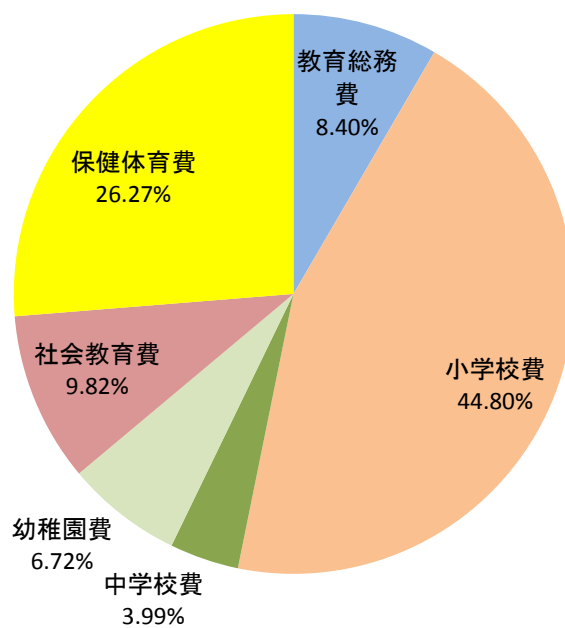
(単位：千円)

予 算 科 目	当初予算額	財 源 内 訳			
		特 定 財 源			一般財源
		国県支出金	地方債	その他	
教育費総額	3,103,862	471,542	685,400	396,648	1,550,272
1. 教育総務費	260,581	7,910		6,878	245,793
(1) 教育委員会費	2,494				2,494
(2) 事務局費	179,310			417	178,893
(3) 教育指導費	78,777	7,910		6,461	64,406
2. 小学校費	1,390,619	446,588	684,600	36,787	222,644
(1) 学校管理費	147,340			993	146,347
(2) 教育振興費	55,037	3,458		794	50,785
(3) 学校建設費	1,188,242	443,130	684,600	35,000	25,512
3. 中学校費	123,893	1,715		1,593	120,585
(1) 学校管理費	79,954			993	78,961
(2) 教育振興費	43,939	1,715		600	41,624
4. 幼稚園費	208,563	14,399		20,923	173,241
(1) 幼稚園費	208,563	14,399		20,923	173,241
5. 社会教育費	304,812	930	800	2,991	300,091
(1) 社会教育総務費	107,466	930		131	106,405
(2) 公民館費	58,862		800	2,859	55,203
(3) 図書館	132,439			1	132,438
(4) 視聴覚教材センター費	436				436
(5) 郷土資料館費	2,294				2,294
(6) 市史編さん費	3,315				3,315
6. 保健体育費	815,394			327,476	487,918
(1) 保健体育総務費	77,919			200	77,719
(2) 学校保健費	37,810				37,810
(3) 体育施設費	27,297			1,020	26,277
(4) スポーツプラザ費	50,952			6,326	44,626
(5) 学校給食費	621,416			319,930	301,486

財源内訳



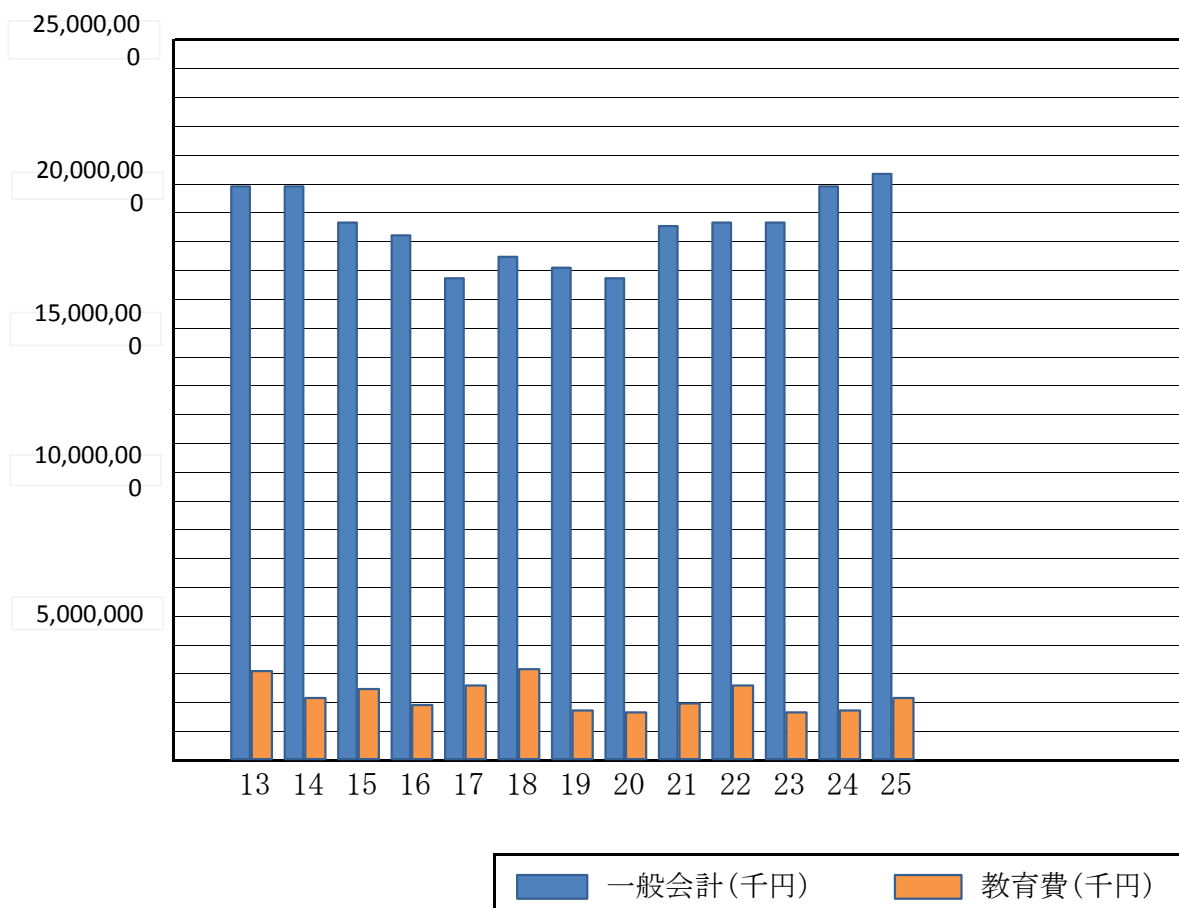
項別歳出内訳



(3) 一般会計決算額及び教育費決算額の推移

年 度	一 般 会 計	教 育 費	一般会計総額に 占める教育費の 割合	増 減 率
	(千円)	(千円)	(%)	(%)
13	19,915,388	3,011,038	15.1	21.9
14	19,249,431	2,098,632	10.9	-30.3
15	18,313,958	2,461,577	13.4	17.3
16	18,142,179	1,877,693	10.3	-23.7
17	16,757,857	2,506,819	15.0	33.5
18	17,411,550	3,058,770	17.6	22.0
19	17,068,119	1,679,369	9.8	-45.1
20	16,713,434	1,687,602	10.1	0.5
21	18,535,958	1,984,544	10.7	17.6
22	18,630,745	2,418,922	13.0	21.9
23	18,618,109	1,644,914	8.8	-32.0
24	19,082,399	1,674,754	8.8	1.8
25	20,159,806	2,094,773	10.4	25.1

※ 増減比は、教育費の前年度との比較



II 学 校 教 育

1 目標と施策

(1) 目標

豊かな心を持ち、夢をいだき、たくましく生きる幼児・児童・生徒の育成を図る。
～幼小中高連携教育の実践を通して～

(2) 重点施策及び施策達成のための推進事項

① 基礎的・基本的内容を重視し、個性と創造性を育む教育の充実を図る。

- ア 学校としての組織的な対応、教育相談的な対応を図り、また関係機関との連携により不登校、長欠児童・生徒の解消を図る。
- イ 学力向上プロジェクト事業を推進し、授業改善による学力向上を図る。
- ウ 教職インターンシップ推進事業等を活用した学校支援の充実を図る。
- エ 教職員研修の充実を図り、一人一人の個性・能力に応じた指導法の工夫と改善に努める。
- オ 豊かな個性を発揮し、主体的な学習態度を育成するために、教育課程および指導方法の研究を推進する。
- カ 生き方指導の充実を図るために、児童生徒理解を基盤に据えた教育相談・キャリア教育等の推進に努める。
- キ 創意ある教育課程の編制と実施に努め、評価・改善への取り組みを推進する。
- ク 受容と共感の心を育て、望ましい人間関係への育成に努める。

② 特色ある教育活動の中で「生きる力」を育てる。

- ア 豊かな体験学習と情操教育の推進に努める。
- イ 人権尊重の教育を推進し、生命を大切にする教育の充実を努める。
- ウ 健康で豊かな生活を営むための体力の増進、運動能力の向上を図る。
- エ 学校における保健・安全活動の充実を図る。
- オ 食育を通じて健康的な生活習慣の向上に努める。
- カ 自らの意志で社会規範を守る態度の育成を図る。
- キ ボランティア活動を推進し、協力し認め合う子どもの育成を図る。
- ク 環境学習の充実と豊かな感性をもつ児童・生徒の育成を図る。
- ケ 児童・生徒の発達段階に応じた情報活用能力を育成し、情報モラル教育の充実を図る。



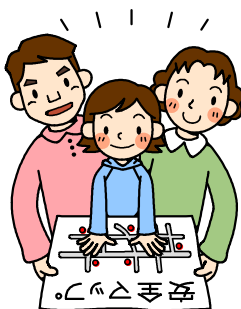
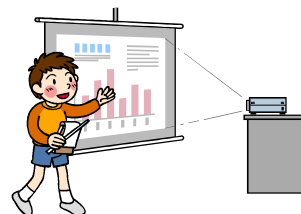
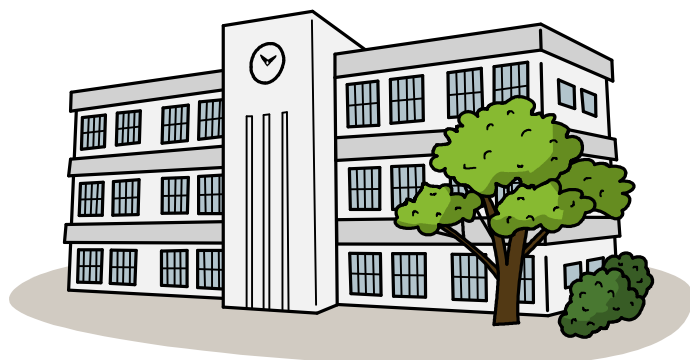
③ 教育機会の拡充と学校教育施設及び学校における防犯・防災対策の整備に努める。

- ア 幼稚園教育補助事業の推進を図る。
- イ 小・中学校教育助成事業の推進を図る。
- ウ 特別支援教育の拡充と内容の充実に努める。
- エ 校舎の耐震化を図る。
- オ 学校教育施設整備の充実に努める。
- カ 教材備品等の整備充実に努める。
- キ 学校教育施設の開放を推進する。
- ク 学校施設における防犯・防災体制の整備・充実に努める。

④ 家庭教育力、地域教育力の向上を図るため、家庭教育学級の充実及び地域で活躍する地域コーディネーターづくりを推進する。

また、家庭・学校・地域が連携した青少年健全育成事業の充実に努める。

- ア 家庭教育支援のため、学習機会等の充実に努める。
- イ 家庭教育や青少年健全育成に関連した週間や月間などを市民に周知し、市民の意識を高めるための事業を行う。
- ウ 地域教育力の向上を図るため、家庭・学校・地域が連携した青少年健全育成の推進に努める。



2 学校教育重点計画

学校教育の充実－「生きる力」の育成をめざす学校教育

学校は、豊かな心やたくましさをもち、社会の変化に主体的に対応できる子どもたちを育むこと、すなわち「生きる力」を育成する役割を担っている。

そのためには、一人一人の持つよさや可能性を理解し、その伸長を図るとともに、人としてよりよく生きたいという願い、すなわち「生き方教育」を実現させるよう適切な教育活動を行うことが必要である。

各学校においては、指導や評価の在り方を改善し、創意工夫ある教育活動を展開し、確かな学力を定着させるとともに、幼児・児童・生徒それぞれの興味や関心を生かした主体的な学習や多様な体験活動を通して、自ら学び考える力を育成していくことが大切である。

また、学校としての主体性の確立を図りながら、幼稚園（保育園）・小学校・中学校・高等学校との連携を密にし、さらに家庭や地域社会からの教育活動への参加・協力を得ながら、学校、地域の実態に即した特色ある教育、地域に開かれた学校づくりの実現を図らなければならない。

幼児・児童・生徒が心ふれあう、生き生きとした楽しい学校生活を送ることができるよう、平成25年度の八街市学校教育を充実させるための重点として次のように定める。

(1) 学校運営の充実

自校の教育課題の解決を目指し、指導体制を明確にするとともに全教職員の特性や創意工夫を生かして地域に根ざした教育活動の推進に努める。また、学校区を中心とし、幼・小・中・高等学校間の連携を図り、継続指導6項目の定着を促進する。

◇改善の視点

- ・自校の教育課題の明確化
- ・幼・小・中・高連携教育の推進
- ・地域や学校区、学校の実態に即した教育活動の焦点化

(2) 教育課題の充実

自校や学校区の教育課題及び学習指導要領の趣旨を踏まえ、年度の重点目標を明確にして、その達成を図る教育課程の編成・実施に努める。

◇改善の視点

- ・幼・小・中・高連携教育の趣旨を生かした教育課程編成の工夫と、実施にあたっての授業時数の確保
- ・適正な評価の実施と改善（指導と評価の一体化、絶対評価の実施）
- ・新学習指導要領の完全実施に即した教育課程の編成

(3) 学習指導の充実

幼児・児童・生徒の基礎・基本の定着を図り、確かな学力などの生きる力を育成する。

◇改善の視点

- ・「授業アンケート」の実施と「授業改善プラン」による授業改善
- ・関心、意欲、態度や思考力、判断力、表現力を重視した授業の展開
- ・自校の基礎学力の状況を把握するとともに、指導目標を明確にし、目標に応じた授業構成と展開を図る。
- ・一人一人の学び方や進度差に応じた支援のあり方の工夫
- ・パソコンやインターネットなどにより、情報活用能力を高める学習指導の工夫
- ・自己評価や相互評価など多様な評価方法を工夫し、一人一人の学力と学習意欲を高める。

(4) 道徳教育の充実

自校の道徳教育実践上の課題を明確にし、児童・生徒の内面に根ざした道徳性、道徳的実践力の育成に努める。

◇改善の視点

- ・生活習慣や規範意識を身につけられるような道徳教育の充実
- ・道徳的実践の場や機会の明確化と体験活動の推進
- ・「あいさつ運動」など、具体的な方策による家庭や地域社会との連携強化

(5) 生徒指導の充実

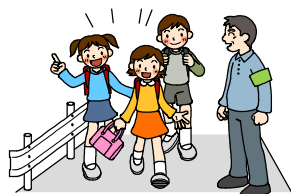
児童・生徒理解のもとに、一人一人の充実した生活の実現と基本的な生活習慣の定着を図ることができるよう家庭、地域、関係機関等連携した指導・援助に努める。

◇改善の視点

- ・継続指導6項目の定着

みんなで大切にしよう	1. 話を静かに聞くことができる
八街市幼小中高連携共通6項目	2. 指示を受け止め行動ができる
	3. あいさつができる
	4. 正しい言葉づかいができる
	5. 清掃ができる
	6. 自学ができる (自分のことは自分でできる)

- ・児童・生徒のいじめや問題行動、不登校の兆候等の早期発見と迅速で的確な対応 (いじめ調査、校内適応指導教室の充実)
- ・校種、学校の枠を越えた人間的なふれあい、共感的な理解を重視した指導
- ・児童・生徒の地域活動やボランティア活動への積極的な参加の推進

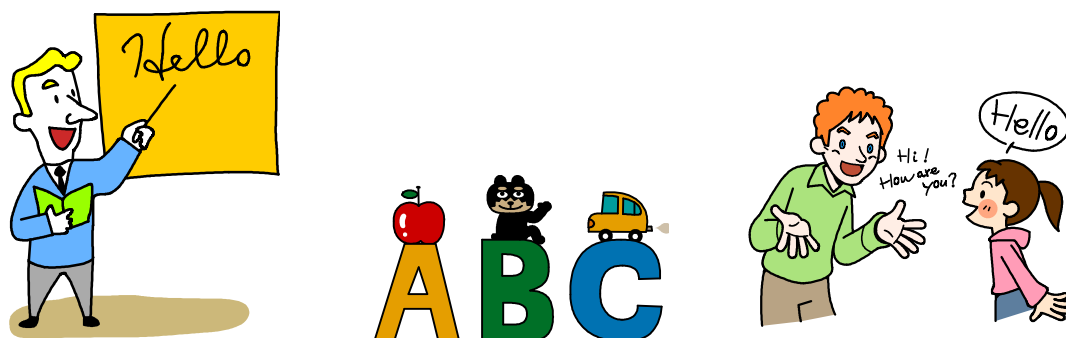


(6) 外国語活動の充実

幅広い言語に関する能力や国際感覚の基盤を培うとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成に努める。

◇改善の視点

- ・ 小学校における外国語活動の充実と9年間を見通した外国語活動の改善・工夫
- ・ 地域や国の自然や文化、伝統等を尊重する心を育成する指導の工夫
- ・ ALT(Assistant Language Teacher)との連携による授業の質的向上



(7) 学校人権教育の充実

基本的人権及び人間尊重の精神に立った学校人権教育の推進に努める。

◇改善の視点

- ・ 学校人権教育推進のための校内研修体制の充実
- ・ 人権感覚を育てる指導の工夫
- ・ 全体計画に基づく着実な実践と改善

(8) 進路指導の充実

生涯学習の観点にたち、児童・生徒の能力、適性等を生かした「生き方の指導」の充実が図られるよう組織的、計画的な実践に努める。

◇改善の視点

- ・ 進路指導の基本理念についての全職員の共通理解
- ・ 生徒が主体的に自らの進路選択ができるような支援の充実・キャリア教育の推進
- ・ 各教科、領域の年間指導計画への位置づけ

(9) 特別活動の充実

望ましい集団生活を通して、一人一人がよさを発揮して、互いに認め合いながらよりよい生活を築こうとする自主的、実践的な態度の育成に努める。

◇改善の視点

- ・ 自主的、主体的な児童会、生徒会活動の工夫と充実
- ・ 異年齢、異学年に学び合う活動の組織化
- ・ 話し合い活動や実践活動を通じた活動意欲の高揚

(10) 幼児教育の充実

幼稚園振興のための実施計画を策定し、幼児教育の充実に努める。

◇改善の視点

- ・「幼・小・中・高を通じた継続的な連携項目の徹底指導」を幼稚園、保育園において推進
- ・幼稚園教育要領の完全実施と新教育要領に基づいた教育課程の編成

(11) 教職員研修の充実

教育委員会と教育センターが連携し、各種研修会を開催し、教職員の使命感の涵養と指導力の向上を期する。

◇研究指定校・園（平成24年度～平成26年度）

八街中学校区（八街中学校・八街東小学校・八街北小学校・八街第一幼稚園）
「道徳」「特別活動」

◇県教育委員会指定（国立教育政策研究所委託）（平成24年度～平成25年度）

八街中学校区（八街中学校・八街東小学校・八街北小学校）
「魅力ある学校づくり調査研究事業」

◇教育委員会の研修・会議

- ・長欠担当者会議
- ・就学指導委員会
- ・小・中・高生徒指導連絡協議会

◇教育センターの研修

- ・市内全教職員の研修

教育講演会

- ・実技研修会

人権教育研修会

教育相談講座（4講座）

特別支援教育研究会

小学校外国語活動研修会

学校群研修会

（国語・社会・数学・理科・英語・音楽・美術・技術家庭・保健体育）

- ・層別研修会

学級経営研修会（小・中）

学年主任研修会（小学校低学年・中学年・高学年、中学校）

- ・視察・体験研修

教務主任優良校研修視察



(12) 中心的な事業の推進

① 幼・小・中・高等学校連携教育推進事業

- ◇子どもたちの健全育成を目指し、幼・小・中・高の連携のあり方について研究し、実践する。
- ◇「人とのかかわりをより多くするための授業形態の変革」と「幼・小・中・高を通じた継続的な連携項目の徹底指導」の2点を各学校及び各中学校区ごとの創意で実践する。
- ◇「学校・家庭・地域との連携」を強化し、家庭や地域の教育力を高め、幼児・児童・生徒の健全育成を図る。

② 「育て八街っ子」推進事業

- ◇児童・生徒一人一人の夢や希望を育む教育のあり方について、各学校・家庭・地域が相互に連携し総合的な教育実践事業を推進する。
 - ・ 八街南中学校区継続協議会（平成11年～）
八街南中・笹引小・二州小・川上小
 - ・ 八街中央中学校区継続協議会（平成11・12年）
八街中央中・実住小・交進小
 - ・ 八街中学校区継続協議会（平成13・14年）
八街中・八街東小・八街北小
 - ・ 八街北中学校区継続協議会（平成15・16年）
八街北中・朝陽小

③ 教職インターシップ推進事業

- ◇教員を目指す大学生等を対象に、学校での実践研修を体験する機会を提供し、教員としての資質能力を高めるとともに、八街市の小中学校の児童・生徒の学校生活の支援の充実を図る。
 - ・ 対象者 教員を第一希望とし、教員免許を所有又は取得見込み者
 - ・ 活動日数 年間を通して活動ができ、30日以上の実践が可能な者
 - ・ 派遣先 八街市内各小中学校、八街市教育支援センター

④ 地域ミニ集会事業

- ◇子どもたちの健全な育成を目指し、学校・家庭・地域が担う役割を考える機会として各学校ごとに懇談会等を行い、学校・家庭・地域が一体となった教育力の推進を図り、地域に開かれた推進体制の確立を促進する。



3 研究学校（園）

学 校 名	指定の種別	教科・領域	研究期間
八街中学校区 八街中学校 八街東小学校 八街北小学校 八街第一幼稚園	市教育委員会	・ 道徳 ・ 特別活動	平成 24～ 26 年度



八街中学校

4 市立小学校・中学校・幼稚園

(1) 学校一覧

小学校

(平成26年5月1日現在)

No.	学校名	所在地	電話番号・FAX番号	創立年月日	校長名	教頭名	教職員数		学級数		児童・生徒数		特別教室	校地面積(m ²)		建物面積(m ²)			プール	
							県	市	普通	特支	普通	特支		校地全体	うち運動場	校舎	屋内運動場	武道場	水面積(m ²)	コース
1	実住小	八街ほ301番地	444-1227・1228	M25.6.25	川原裕二	西貝喜彦 初芝亨	48	*1	24	6	719	36	11	26,610	12,858	7,072	1,350		430	9
2	笹引小	八街へ199番地133	444-0049・0467	M43.8.15	坂本博史	關智之	14	*1	6	2	173	10	5	16,536	9,280	2,743	833		275	5
3	朝陽小	八街は19番地2	444-0147・1356	M18.2.1	柿崎清	石川昭彦	33	1	18	6	536	39	9	18,056	11,230	3,025 (6,499)	0 (957)		340	7
4	交進小	八街ろ111番地33	444-0146・0478	M20.	近藤博	森澤仁志	23	1	12	2	299	8	6	28,919	9,964	3,763	923		375	7
5	二州小	山田台1番地	445-4002・4280	M10.3.	山下和代	山本愛生	23	1	7	2	173	8	9	24,757	12,069	4,134	922		340	7
6	二州小沖分校	沖1033番地	445-4004・4282	S28.9.	(副校長) 山下一二美			*1	4	0	33	0	4	18,505	10,460	1,467	716		225	5
7	川上小	大谷流867番地1	445-5020・5924	M6.2.	峯島正樹	戸村桂二	21	1	12	3	301	17	9	23,376	11,197	4,432	922		375	7
8	八街東小	八街ほ40番地1	443-0114・0115	S57.4.1	佐瀬大雄	中山昌洋	45	*1	24	7	786	44	7	19,583	8,063	6,839	923		374	8
9	八街北小	泉台3丁目17番地	443-0015・0201	H4.4.1	天野桂	鈴木浩明	21	*1	12	2	298	7	8	18,463	7,231	4,711	930		375	8
	計						228	4 *5	119	30	3,318	169	68	194,805	92,352	35,161	7,519		3,109	63

※朝陽小は現保有面積、()内は建設完了後の面積

中学校

1	八街中	八街ほ35番地	443-1721・1722	S22.5.1	廣瀬正臣	大坊孝志	44	1	19	4	580	23	15	26,949	16,871	5,996	1,640	609	375	7
2	八街中央中	八街ほ591番地	444-1217・1218	S38.4.1	平野恵彦	林幸史 曾根崎高志	41	*1	18	3	620	21	16	40,362	16,199	8,580	1,479	1,105	375	7
3	八街南中	吉倉590番地1	445-3498・3499	S62.4.1	宇津木高志	有賀享	35	*1	14	2	440	3	17	35,320	18,521	5,782	1,260	329	375	7
4	八街北中	八街は18番地2	442-8101・8102	H9.4.1	加瀬宏	岩本秀視	30	*1	12	2	396	9	13	36,224	15,192	6,536	1,409		375	7
	計						150	1 *3	63	11	2036	56	61	138,855	66,783	26,894	5,788	2,043	1,500	28

幼稚園

1	八街第一	八街ほ78番地2	443-2110	S22.5.1	藤田和子	加養佐知子		9	6		175			5,458	2,451	1,287				
2	川上	大谷流717番地	445-5711	S62.4.1	古谷康子	石井ますみ		6	4		63			7,388	2,162	794				
3	朝陽	八街は21番地4	443-5100	H9.4.1	桜田澄子	細谷幸子		7	4		65			4,949	2,290	775				
	計							22	14		303			17,795	6,903	2,856				

* 市臨時職員



八街市立実住小学校

(創立 明治25年)

誉れある月桂樹の葉をあしらった『實』を校章として、実住小に学ぶことを誇りに思い、心から平和を希求し、進取の精神でたくましく前進する子らを象徴

所在地 八街市八街ほ301番地



校長 川原 裕二
学級数 24 (6)
児童数 755名
職員数 県職48名
市職 1名

(平成26年5月1日 現在)

学級数 () 内支援学級外数

【学校教育目標】

健康で知性と徳性を備えた児童の育成

「早寝、早起き、朝ごはん」の推進のもとに、基本的な生活習慣の定着、学力の向上をめざしあわせて良好な人間関係の育成を図ることを目標に、日々の教育実践を行っている。

【目指す児童像】

自ら考え、何事も最後までやり抜こうとする実住っ子。

【沿革・特色・重点目標】

明治25年6月25日創立、八街市のほぼ中央にあり、八街駅を中心とした商店街とそれを取りまく農業地域及び住宅地域がある。在学児童の大半は商業及びサラリーマン家庭の子どもである。地域住民は進取の気性に富み、学校教育への理解や支援は積極的である。

重点目標を、「知一学力の向上において、学期末まとめテスト80%を上回る。徳一正しい言葉づかいができる児童の育成を図り、自己評価達成率で80%を上回る。体一体力テストにおいて、50m走で県平均を上回る。」

に設定し、数値化による評価を行い、状況を明確に把握できるようにしている。



1年生を迎える会



学校のシンボル「拓ちゃん」像



陸上大会壮行会



図書ボランティアによる読みきかせ



笹の葉をデザインし、中央に校名を入れている。

八街市立笹引小学校

(創立 明治43年)

所在地 八街市八街へ199番地133



校長 坂本 博史
学級数 6 (2)
児童数 207名
職員数 県職15名
市職 1名

(平成26年5月1日 現在)

学級数 () 内支援学級外数

【学校教育目標】

心豊かに 瞳を輝かせ 心身共にたくましい児童の育成

【目指す児童像】

「明るく優しい子」「一生懸命勉強する子」「元気で頑張る子」をめざす児童像としている。

【沿革・特色・重点目標】

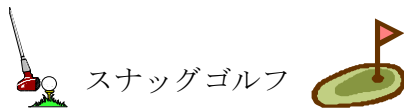
明治43年8月15日、実住小学校笹引分教場として創立。昭和31年4月1日、現在の笹引小学校として開校した。八街市の東端に位置し、学区は東金市と山武市に接している。

落花生・スイカ・野菜などの主産地として名高い純農村的な地域であったが、住宅増加と共に新しい住民の割合も徐々に増えてきた。家庭や地域は、学校教育に対して協力的である。

♪ 笹引今昔物語 ♪

笹引小学校には、第2の校歌とも言える歌、「笹引今昔物語」があります。

この歌は、平成10年に当時の児童と教員が作詩をし、作曲は専門家に依頼して作られました。低・中・高学年の3つのパートとフィナーレから構成されており、低学年は学校生活のこと、中学年は地域の人々の願い、高学年は地域の開墾の歴史について、歌われています。



スナッグゴルフ

平成24年12月よりスナッグゴルフの活動を行っています。今年度も、4年生の希望者が8月の全国大会を目指して練習に励んでいます。

また、クラブ活動としても実施しています。

本校は、スナッグゴルフはもちろん、いろいろなスポーツを通して技能面だけでなく、礼儀、マナー等を身につけていきます。





八街市立朝陽小学校

(創立 明治18年)

所在地 八街市八街は19番地2

大正6年1月校章制定。
旭日桜花で囲み、金文字
で朝陽を表す。

新校舎建設中
【工事期間】
平成25年11月～
平成27年1月



校長 柿崎 清
学級数 18 (6)
児童数 575名
職員数 県職33名
市職 1名

(平成26年5月1日 現在)

学級数 () 内支援学級外数

【学校教育目標】

自ら学び、実践できる、心豊かでたくましい児童の育成

【目指す児童像】

「よく学び、判断できる子」「思いやりのある子」「明るく元気な子」を目指す児童像として
いる。

【沿革・特色・重点目標】

明治18年2月1日創立、八街市北部地区(住野、文違、藤の台、喜望の杜、八街・榎戸学園
台区)を学区としている。平成4年に八街北小学校を分離新設し、その後も児童の増加は続いて
きたが、最近では児童数が減少している。

昨年度から本年度(H25～26)にかけて、校舎の半分(3,418㎡)と屋内運動場(9
57㎡)を改築中である。



「運動会」盛り上がる！

5月17日(土)に運動会が行われました。
今年は校舎改築のため、運動会を1学期に八
街北中学校で実施しました。

大いに盛り上がりました。

「毎月の全校集会はグラウンドで」

毎月全校集会を実施していますが、体育館建設中
のためグラウンドで全校集会を実施しています。

青い空の下で校歌を歌ったり校長先生のお話を聞
いたりしています。





八街市立交進小学校

(創立 明治20年)

所在地 八街市八街ろ111番地33

稲は日本、成長した稲は保護者、下の稲穂は子供を表す。リボンは固い絆を表し、中央の八稜鏡は先祖の愛校心を表す。



校長 近藤 博
学級数 12 (2)
児童数 307名
職員数 県職23名
市職 1名

(平成26年5月1日 現在)

学級数 () 内支援学級外数

【学校教育目標】

健やかな体と情操あふれる心を持ち、自ら学ぶ子どもを育てる

【目指す児童像】

「学び合う子」「思いやる子」「たくましい子」を目指す児童像としている。

【沿革・特色・重点目標】

明治20年(月日不詳)創立、八街市西地区(西林、夕日丘、真井原)を学区としている。農地の住宅化が進み、新しい住民が増えた。PTA役員等は大変協力的である。



本校では、地域住民がボランティア登録して組織した「交進みらい塾」があり、子どもたちの学習支援、施設・環境整備、登下校の見守り活動などに取り組んでいる。

また、夏休みには4～6年生を対象に、希望者による「夏休み学校」を開催している。



写真は、昨年度3学期に実施された長縄大会の様子である。

各学年の実態に合わせて学級ごとに目標を決めて取り組んだ。各学級が目標に向け、休み時間に練習するなど、学級の仲間意識を深める行事となっている。



八街市立二州小学校

(創立 明治10年)

所在地 八街市山田台1番地

大塚小学校は、当時開拓にあたった鍋島藩の関係者によって創立され、鍋島藩の家紋の抱茗荷(だきみょうが)からきている。



校長 山下 和代
学級数 7 (2)
児童数 181名
職員数 県職16名
市職 1名

(平成26年5月1日 現在)

学級数 () 内支援学級外数

【学校教育目標】

夢を抱き心豊かでたくましい子どもの育成
—かしこく・やさしく・たくましく—

【目指す児童像】

「進んで学習する子」「思いやりのある子」「ねばり強くたくましい子」を目指す児童像としている。

【沿革・特色・重点目標】

明治10年3月、大塚小学校として創立、下総台地の南端に小間子牧の曠野を一望に見渡せる大きな塚があり、それを基にして、野馬除けの土手が走っていた。そのために、この地は大塚と称された。学校の敷地は、八街市と東金市にまたがっており、下総と上総にまたがっていることから「二州」と名付けられたとされる。印旛郡市内で海拔が一番高い場所に位置している。

昭和50年頃から転入者が増加し、住宅地域、商店街、農業地域が融合する自然豊かな環境となっている。保護者の職業はさまざまで、多くの農業経営者も基幹産業を支えている。保護者・地域の方々は学校教育に対する深い理解と協力をいただいている。



畑の先生の指導による落花生の植え付け



二州学区連合大運動会 (組体操)

八街市立二州小学校沖分校

(創立 昭和28年)

所在地 八街市沖1033番地



校長 山下 和代

学級数 4 (0)

児童数 33名

職員数 県職 7名

市職 1名

(平成26年5月1日 現在)

学級数 () 内支援学級外数

【沿革・特色・重点目標】

昭和28年9月に沖分校を創立。現在、二州小学校区の1～4年生までが通学している。
5～6年生は自転車を利用し、本校に通学している。



畑の先生の指導によりサツマイモを植える



地元の消防団の方と一緒にプール掃除



八街市立川上小学校

(創立 明治6年)

所在地 八街市大谷流867番地1

大正4年10月制定。
三種の神器(歴代天皇が受け継いできたという三つの宝物)一つである「八咫鏡(やたのかがみ)」を形どったもの。



校長 峯島 正樹

学級数 12 (3)

児童数 318名

職員数 県職21名

市職 1名

(平成26年5月1日 現在)

学級数 () 内支援学級外数

【学校教育目標】

心身ともに健康で、創造力・実行力・判断力のある人間性豊かな児童の育成

【目指す児童像】

「学びとる子」「協力し合う子」「たくましい子」「働く子」

【沿革・特色・重点目標】

明治6年2月、用草の寺院を仮校舎とし用草小学校を置く。明治21年住蒼小学校と合併し、大谷流597番地に大谷流尋常小学校を設立。八街中央中学校の設立に伴い、昭和41年現在の場所に移転。

学区は、東吉田を除く旧川上村から成り、希望ヶ丘、ガーデンタウン区を除き、すべて古村である。

川上小学校の特色ある教育活動として、他校に自慢できる立派な「川上農園」での野菜や稲の栽培活動が挙げられる。地域で農業を営む方々が畑や田んぼの先生となり、苗の植え方や収穫の仕方などを教えてくださっている。今年も全学年の児童が落花生をはじめとする各種野菜や稲を育てていて、夏から秋にかけての収穫を楽しみにしている。



やちまた教育の日に、授業参観、学校紹介、児童発表会等を行っている。

特に児童発表会は、保護者や地域の方々が楽しみにしている行事で、毎年多くの参観をいただいている。



平成25年11月に、印教連指定の国語科公開研究会を実施した。単元を貫く言語活動を柱として、読みの力を高める国語科学習の在り方について研究を進めた。公開当日には100名以上の参観者を迎え、全学年6学級が授業を展開した。今年度は社会科、生活科の学習の中で、単元を貫く言語活動について研究を進めている。これらを通して、心身ともに健康で、創造力・実行力・判断力のある人間性豊かな児童の育成をめざしている。



八街市立八街東小学校

(創立 昭和57年)

所在地 八街市八街ほ40番地1

鏡に梅の葉をあしらい、中央に校名をデザインしている。



校長	佐瀬 大雄
学級数	24 (7)
児童数	830名
職員数	県職 45名
	市職 1名

(平成26年5月1日 現在)

学級数 () 内支援学級外数

【学校教育目標】

知・徳・体の調和のとれた力をもった、新しい時代を生き抜く児童を育てる。

【目指す児童像】

「学び合う子」「共に生きる力を持った子」「心身ともに健康な子」を目指す児童像としている。

【沿革・特色・重点目標】

昭和57年4月1日、マンモス化した実住小学校を分離し、八街東小学校が開校した。保護者の7割以上がサラリーマンであり、農業従事者はわずかである。

地域をあげての学校支援体制が整いつつある。PTA活動も自主的に運営され、学校行事等に協力的である。



わくわく体験教室

地域の方を講師としてお招きして、5・6年生を中心に体験学習を実施しています。

今年度は、生け花や昔遊び、ダンスなど12講座、講師45名をお迎えして行いました。とても優しくていねいにおしえてくださり、楽しく活動できました。

これからも地域の方と連携した学習を行い、魅力あふれる学校づくりを進めてまいります。

学び合い学習

机の配置を工夫（コの字型やグループの形）することで発表が聴きやすく、話し合いがしやすくなります。

どの学年も「学び合い」活動を取り入れ、学習をしながら仲間づくりも推進しています。





八街市立八街北小学校

(創立 平成4年)

所在地 八街市泉台3丁目17番地

榎戸の地名に合わせ、最も長寿である榎のようにたくましく成長することを願い、榎の葉8枚を配置し校章とした。



校長 天野 桂
学級数 14 (2)
児童数 305名
職員数 県職 21名
市職 1名

(平成26年5月1日 現在)

学級数 () 内支援学級外数

【学校教育目標】

『人間性豊かで、創造力・実践力のある心身ともに健康な児童の育成』

～ や 優しい子 ち 知恵のある子 き 鍛える子 た 楽しい学校～

【目指す児童像】

優しさと知恵を有し、自らを鍛える子

①正直で、思いやりのある 子ども 【徳】

②気付き、考え、実践できる 子ども 【知】

③健康で進んで身体を鍛える 子ども 【体】

そして、学校が好きな子ども

【沿革・特色・重点目標】

平成4年4月1日、朝陽小学校と交進小学校より分離統合し開校した。

平成23年度に創立20周年記念式典を行なった。当初は市内でも新住宅地が多いところであり、学校のある泉台もその代表的な住宅地であったが、近年、新住宅地の児童が減少し、近隣の榎戸・真井原区の家が多くなってきた。保護者の多くが給与所得者であり、出身県も全国にわたっている。



1年生を迎える会

6年生が1年生の手をにぎり、5年生が用意してくれたアーチをくぐって入場しました。それぞれの学年が趣向を凝らした学校紹介やゲーム・クイズなど、1年生も楽しく参加できました。

「学びあい」授業風景

児童が学びの主体となるよう、授業においてペアや4人グループをつくり、ともに考え、意見を伝えあうことで課題解決に取り組む「学びあい」を実践しています。





落花生の葉3葉と八中の文字を組み合わせたデザイン

八街市立八街中学校

(創立 昭和22年)

所在地 八街市八街ほ35番地



校長 廣瀬 正臣
学級数 19 (4)
生徒数 603名
職員数 県職44名
市職 1名

(平成26年5月1日 現在)

学級数 () 内支援学級外数

【学校教育目標】

校訓「拓道」のもと、新しい時代にたくましく生きる力を持った生徒の育成

【目指す生徒像】

「自ら考え、進んで学ぶ生徒」「思いやりを持ち、協力する生徒」「心身ともに健康な生徒」

【沿革・特色・重点目標】

昭和22年5月1日開校、実住小・朝陽小・交進小学区の生徒を収容。10月に朝陽中学校、交進中学校分離独立により、実住小学校区（笹引小学校区を含む）生徒のみとなる。現在は、学区編成に伴い、八街東小学校区、八街北小学校区の生徒が通学している。

校訓は、「拓道」。かつて原野を一畝一畝拓いた八街開墾の先人達の歩みを手本とし、新時代にたくましく生きる若人への夢と希望を託して、初代校長「矢村春雄氏」によって、昭和25年1月23日に定められたものである。その実践内容は、「礼儀」「自学」「勤労」を基本とし、「合唱」を加えて本校の伝統として引き継がれている。

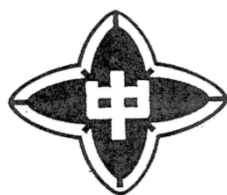
平成24年度、25年度の2か年にわたり、国立教育政策研究所委託、千葉県教育委員会指定の『魅力ある学校づくり調査研究事業』を実施した。研究指定終了後も引き続き「学びの連携」に力を置いている。平成26年度は、キャリア教育の公開研究会を予定している。



小中歌声交流会（しあわせ響く歌声交流会）の様子



「学び合い」の授業の様子



八街市立八街中央中学校 (創立 昭和22年)

所在地 八街市八街ほ591番地

落花生の実に、当時統合された4中学校(朝陽中・交進中・二州中・川上中)の地域との融合、及び八街の開拓心を表現した。



校長 平野 恵彦
学級数 18 (3)
生徒数 641名
職員数 県職41名
市職 1名

(平成26年5月1日 現在)

学級数 () 内支援学級外数

【学校教育目標】

豊かな人間性とたくましく生きる力を身につけた生徒の育成

【目指す生徒像】

「優しい心遣いができる」「ねばり強く学習する」「身体を鍛え、たくましい」「自ら進んで働く」「けじめがあり礼儀正しい」

【沿革・特色・重点目標】

昭和38年4月1日、朝陽、交進、二州、川上の4中学校が合併して、八街中央中学校が設置された。昭和41年3月までは、それぞれの校舎で授業を行い、4月から新校舎での授業開始となる。現在は、平成18年9月に完成した新校舎のもとで、実住小学校区、交進小学校区の生徒が通学している。



友空体育祭での組体操



50周年記念生徒集会での三校合同のソーラン節



市章の輝きを基に中心に文字を配置。左右の翼は鵬の翼。鵬翼は21世紀に大志を遂げようとする翼を表す。

八街市立八街南中学校

(創立 昭和62年)

所在地 八街市吉倉590番地1



校長 宇津木 高志
 学級数 14 (2)
 生徒数 444名
 職員数 県職32名
 市職 1名

(平成26年5月1日 現在)

学級数 () 内支援学級外数

【学校教育目標】

新しい時代にたくましく生きる力を育む

【目指す生徒像】

「勉強する生徒」「命を大切にする生徒」「運動する生徒」「挨拶する生徒」「清掃する生徒」
 「正装する生徒」

【沿革・特色・重点目標】

昭和62年4月1日、新設校として開校。笹引小、川上小、二州小学校区の生徒が通学している。緑豊かな自然に恵まれた教育環境が良好な地である。学区が広いため生徒の98%が自転車通学である。

本年度より、本学区小中学校が、市の研究指定(3年間)を受け、「学力向上」をテーマに小中連携による実践研究を始めている。また、市社会福祉協議会より、ボランティア活動推進校の指定(3年間)を受け、東日本大震災被災地への訪問、及び継続した交流活動を軸に、情操教育を進めている。



〈体育祭～溢れる若さのエネルギー〉

先輩から後輩へ受け継がれる伝統の一つに体育祭があります。入場行進、そして燃える応援合戦など、兄弟学級対抗で全身全霊を込めたパフォーマンスが行われます。若いエネルギーを爆発させる姿と、勝負の結果に泣き笑う光景に観衆の目が釘付けになります。

〈保育実習～心洗われるひととき〉

家庭科「保育」の授業の一コマ。純真無垢な園児たちに触れることにより、人間が育っていく過程において、いかに周囲の大人の存在が大事であるかが実感できます。自分自身の成長を振り返ることができると同時に、改めて親への感謝の心が芽生える貴重な体験です。





八街市立八街北中学校

(創立 平成9年)

所在地 八街市八街は18番地2

親鳥が雛に餌を与える姿を表現。若鶏が大空に向かって羽を動かしてはばたこうと準備をしている様子を表現したもの。



校長 加瀬 宏
学級数 12 (2)
生徒数 405名
職員数 県職30名
市職 1名

(平成26年5月1日 現在)

学級数 () 内支援学級外数

【学校教育目標】

他を思いやる心を育て、自ら進んで行動できる生徒の育成

【目指す生徒像】

「基礎学力を確実に身につけることのできる生徒」「自らを律することのできる生徒」「思いやりの気持ちを行動に表せる生徒」「自分で考え判断し行動できる生徒」

【沿革・特色・重点目標】

平成9年4月1日、八街中学校から分離独立し、本市4番目の中学校として開校。朝陽小学校区(文違区・住野区・藤の台区・喜望の杜区・八街榎戸学園台区)の生徒が通学している。

一小学校一中学校の利点を生かした小中連携教育に重点を置く。

生徒の約90%が、幼・小・中学校時代に本学区に転入してきている。保護者は、教育に対する関心も高く、PTA活動等に対しても積極的、かつ協力的である。



11月1日～2日に宮城県東松山市月浜仮設住宅に「何でもやる隊」としてボランティア活動に参加。



3年生は5月18日～20日で京都奈良方面の修学旅行。初めての関西方面ということで歴史文化などを十分堪能してきました。



子どもが仲良く遊べる
環境を大切にするデザ
イン。

八街市立八街第一幼稚園 (創立 昭和51年)

所在地 八街市八街ほ78番地2



園長 藤田 和子
学級数 6
園児数 175名
職員数 9名
(平成26年5月1日 現在)

【学区の概要】

八街市のほぼ中央に位置し、園周辺は畑が少し残るが、宅地に囲まれた静かな環境である。
通園区域は、範囲が広く6つの学区から通園しているが、八街東小学校区の子どもが約半数である。

【教育目標】

生きる力、意欲や思いやりがあり元気な子、いきいきと伸びる子

「仲良く・元気で・しんけんに」という具体的教育目標を掲げ、一人一人の良さと可能性を生かす教育を行っている。



「友だちといっしょに砂遊び！ 楽しいな」



「お兄さん・お姉さんは優しいな！」



川上小学校の校章に準じて制定

八街市立川上幼稚園

(創立 昭和52年)

所在地 八街市大谷流717番地



園長 古谷 康子
学級数 4
園児数 63名
職員数 6名

(平成26年5月1日 現在)

【学区の概要】

八街市の中心より10kmほど離れた静かな農村地帯に位置している。
隣接して公園があり、緑豊かな環境である。また、園内には広い畑があり、体験活動が盛んである。通園区域は、5学区から通園しているため、94%が車での送迎である。

【教育目標】

健康で心豊かな子

緑に囲まれた自然の中で、「健康で心豊かな子」を教育目標とし、具体的目標としては、「仲良く助け合う子、明るく元気な子、根気強く頑張る子」を掲げ、園児の教育に取り組んでいる。



こんなに大きなたけのこが掘れました！



大きなザリガニ釣りしたいな…



八街市立朝陽幼稚園

(創立 昭和54年)

所在地 八街市八街は21番地4

朝日は朝陽からイメージし、小鳥も寄ってくるような楽しい幼稚園になるような願いが込められている。



園長 桜田 澄子
 学級数 4
 園児数 65名
 職員数 7名

(平成26年5月1日 現在)

【学区の概要】

J R八街駅より北へ約4.2km離れたところに位置し、西側に保育園があり、南側は市営住宅に隣接している。平成7年度の園舎の改築に伴い、学級数を倍の4学級とした。

園児の通園区域は、朝陽小学校区からが多いが、八街北小・八街東小・交進小の各学校区から通園の園児もいる。

【教育目標】

いきいきと遊べる子

「仲良く、元気で、頑張る子」という具体的教育目標を掲げ、自己充実していくことができる園児の教育を目指す。



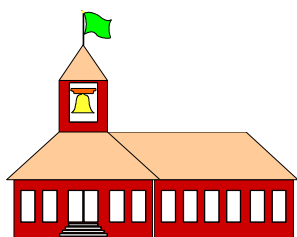
体操「みんな元気に1・2・3！」



すいか見学「どうして緑と黒のしましまなの？」

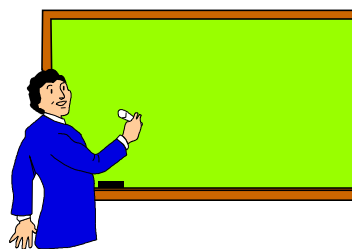
市内私立幼稚園

園名	電話番号	FAX番号	所在地	園長
私立八街幼稚園	444-2402	444-2484	八街ほ559-2	宝利 治子
私立八街文化幼稚園	443-6316	443-6322	八街ほ1041-31	中村八重子
私立八街泉幼稚園	442-1234	442-1235	榎戸354-2	大溝 太郎
私立八街すずらん幼稚園	441-0881	441-0891	八街い163-40	薄永 守昭



市内高等学校

園名	電話番号	FAX番号	所在地	校長
私立千葉黎明高等学校	443-3221	443-3443	八街ほ625	西村 清
県立八街高等学校	444-1523	443-9931	八街ろ145-3	鹿島 洋一



(2) 児童・生徒・園児数の推移

(各年5月1日現在)

年度 学校名	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
実住小	1,097	1,050	979	932	912	865	837	787	775	755
笹引小	231	226	209	238	213	216	231	209	207	183
朝陽小	959	930	919	884	809	754	716	665	616	575
交進小	577	538	529	523	488	431	394	363	337	307
二州小	241	226	225	223	221	228	213	194	188	181
沖分校	55	64	57	56	54	47	46	47	36	33
川上小	605	543	502	443	400	371	346	339	324	318
八街東小	895	905	863	874	875	863	853	827	853	830
八街北小	447	424	399	387	379	363	359	337	320	305
小学校計	5,107	4,906	4,682	4,560	4,351	4,138	3,995	3,768	3,656	3,487
八街中	764	736	727	717	726	683	663	627	583	603
八街中央中	937	940	910	852	810	774	766	724	670	641
八街南中	677	680	626	607	587	544	508	467	449	443
八街北中	490	490	496	493	476	463	440	428	424	405
中学校計	2,868	2,846	2,759	2,669	2,599	2,464	2,377	2,246	2,126	2,092
八街第一	199	193	182	171	182	162	153	178	178	175
川上	128	117	90	91	98	88	85	93	79	63
朝陽	139	133	123	114	104	98	93	87	74	65
幼稚園計	466	443	395	376	384	348	331	358	331	303

(3) 学級編制一覽

小 学 校

(平成26年5月1日現在)

学年 学校名		1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		合 計	
		学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
実住小	普通	4	117	4	119	4	108	4	126	4	121	4	128	24	719
	知的				2		2		3		5		3	2	15
	言語				2		1							1	3
	情緒		2		1		3		1		3		8	3	18
笹引小	普通	1	28	1	25	1	27	1	31	1	34	1	28	6	173
	知的		1				1		3					1	5
	情緒		1		1				2		1			1	5
朝陽小	普通	3	85	3	84	3	88	3	94	3	100	3	85	18	536
	知的		3				1		3		7			2	14
	言語				3		2		1					1	6
	情緒				3		5		5		1		5	3	19
交進小	普通	2	42	2	49	2	43	2	46	2	45	2	74	12	299
	知的						2		3		1			1	6
	情緒				1						1			1	2
二州小	普通	1	22	1	23	1	26	1	29	1	33	2	40	7	173
	知的		1								2		1	1	4
	情緒		1		2		1							1	4
沖分校	普通	1	10	1	6	1	7	1	10					4	33
川上小	普通	2	44	2	56	2	45	2	49	2	52	2	55	12	301
	知的		1		1		2		2		2		1	2	9
	情緒		1		2		1				1		3	1	8
八街東小	普通	4	136	4	126	3	111	4	124	4	127	5	162	24	786
	知的		3						4		2		4	2	13
	言語				3		1		5		3			2	12
	情緒		1				1		6		5		6	3	19
八街北小	普通	2	51	2	45	2	42	2	55	2	48	2	57	12	298
	知的				1		1							1	2
	情緒		1		3								1	1	5
合 計	普通	20	535	20	533	19	497	20	564	19	560	21	629	119	3,318
	知的		9		4		9		18		19		9	12	68
	言語		0		8		4		6		3		0	4	21
	情緒		7		13		11		14		12		23	14	80

中 学 校

(平成26年5月1日現在)

学校名		学年	1 年		2 年		3 年		合 計	
			学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
八 街 中	普通	7	217	6	174	6	189	19	580	
	知的		3		4		4	2	11	
	情緒				4		8	2	12	
八街中央中	普通	6	203	6	201	6	216	18	620	
	知的		2		5			1	7	
	情緒		3		4		7	2	14	
八 街 南 中	普通	5	144	4	141	5	155	14	440	
	知的				1		1	1	2	
	情緒				1			1	1	
八 街 北 中	普通	4	124	4	131	4	141	12	396	
	知的		3		2		1	1	6	
	情緒		1		2			1	3	
合 計	普通	22	688	20	647	21	701	63	2,036	
	知的		8		12		6	5	26	
	情緒		4		11		15	6	30	

幼 稚 園

(平成26年5月1日現在)

園 名	4 歳児		5 歳児		合 計	
	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数
八 街 第 一	3	85	3	90	6	175
川 上	2	29	2	34	4	63
朝 陽	2	30	2	35	4	65
合 計	7	144	7	159	14	303

(4) 教職員数

小学校・中学校

(平成26年5月1日現在)

区分 学校名	県費教職員									市費職員	合 計
	校 長	副 校 長	教 頭	教 諭	養 護 教 諭	栄 養 教 諭	栄 養 職 員	事 務 職 員	小 計	用 務 員	
実住小	1		2	40	2		1	2	48	※ 1	49
笹引小	1		1	9	1		1	1	14	※ 1	15
朝陽小	1		1	29	1			1	33	1	34
交進小	1		1	19	1			1	23	1	24
二州小	1		1	12	1			1	16	1	17
沖分校		1		5	1				7	※ 1	8
川上小	1		1	17	1			1	21	1	22
八街東小	1		1	39	2			2	45	※ 1	46
八街北小	1		1	17	1			1	21	※ 1	22
小学校計	8	1	9	187	11	0	2	10	228	9	237
八街中	1		1	37	2	1		2	44	1	45
八街中央中	1		2	36	1			1	41	※ 1	42
八街南中	1		1	29	1		1	2	35	※ 1	36
八街北中	1		1	25	2			1	30	※ 1	31
中学校計	4	0	5	127	6	1	1	6	150	4	154
合計	12	1	14	314	17	1	3	16	378	13	391

学校基本調査より(※市 臨時職員)

幼稚園

(平成26年5月1日現在)

区分 園名	園 長	教 頭	教 諭	合 計
八街第一	1	1	7	9
川上	1	1	4	6
朝陽	1	1	5	7
合計	3	3	16	22

(5) 就学援助

要保護及び準要保護

経済的理由により就学困難な市立小学校及び中学校の児童生徒の保護者に対して、学用品等の一部を援助する。

○ 認定者数及び認定率

小学校

(各年5月1日現在)

年度	児童数	要保護		準要保護		合 計	
		認定者数	認定率(%)	認定者数	認定率(%)	認定者数	認定率(%)
17	5,107	37	0.7	164	3.2	201	3.9
18	4,906	23	0.5	170	3.5	193	3.9
19	4,682	23	0.5	212	4.5	235	5.0
20	4,560	32	0.7	215	4.7	247	5.4
21	4,351	30	0.7	236	5.4	266	6.1
22	4,138	30	0.7	245	5.9	275	6.6
23	3,995	46	1.2	233	5.8	279	7.0
24	3,768	46	1.2	225	6.0	271	7.2
25	3,656	40	1.1	225	6.2	265	7.2
26	3,487	42	1.2	217	6.2	259	7.4

中学校

(各年5月1日現在)

年度	児童数	要保護		準要保護		合 計	
		認定者数	認定率(%)	認定者数	認定率(%)	認定者数	認定率(%)
17	2,868	27	0.9	84	2.9	111	3.9
18	2,846	21	0.7	106	3.7	127	4.5
19	2,759	17	0.6	136	4.9	153	5.5
20	2,669	32	1.2	148	5.5	180	6.7
21	2,599	23	0.9	163	6.3	186	7.2
22	2,464	29	1.2	150	6.1	179	7.3
23	2,377	27	1.1	156	6.6	183	7.7
24	2,246	30	1.3	142	6.3	172	7.7
25	2,126	30	1.4	135	6.3	165	7.8
26	2,092	21	1.0	144	6.9	165	7.9

幼稚園就園奨励費補助事業

学校教育法に基づいて設置された公立幼稚園に在園している4・5歳児、私立幼稚園に通園している満3歳児及び3・4・5歳児の保護者の経済的負担を軽減し、幼児教育の振興を図るため、国から幼稚園就園奨励費補助金を一部受け「幼稚園就園奨励費補助事業」を実施している。

○平成25年度実績

八街市立幼稚園

区	分	減免単価(円)	4歳児	5歳児	園児数計	減免額(円)
生活保護世帯及び 市民税非課税世帯	第1子	20,000	3	4	7	138,300
	第2子	50,000	0	1	1	50,000
	第2子新条件	35,000	2	1	3	105,000
	第3子以降	79,000	0	0	0	0
	第3子以降新条件	79,000	0	0	0	0
市民税所得割 非課税世帯	第1子	20,000	0	2	2	40,000
	第2子	50,000	0	0	0	0
	第2子新条件	35,000	2	2	4	140,000
	第3子以降	79,000	0	0	0	0
	第3子以降新条件	79,000	0	0	0	0
その他の世帯	第3子以降	79,000	0	0	0	0
合	計		7	10	17	473,300

私立幼稚園

区	分	補助単価(円)	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児	園児数計	補助額(円)
生活保護世帯	第1子	229,200	0	0	0	0	0	0
	第2子	268,000	0	0	0	0	0	0
	第2子新条件	249,000	0	0	0	0	0	0
	第3子以降	308,000	0	0	0	0	0	0
	第3子以降新条件	308,000	0	0	0	0	0	0
市民税非課税世帯	第1子	199,200	0	1	14	11	26	4,913,700
	第2子	253,000	1	4	0	0	5	1,206,300
	第2子新条件	226,000	0	0	4	3	7	1,582,000
	第3子以降	308,000	0	0	0	0	0	0
	第3子以降新条件	308,000	0	1	0	1	2	537,000
市民税所得割 非課税世帯	第1子	199,200	0	1	3	6	10	1,992,000
	第2子	253,000	1	3	0	0	4	936,400
	第2子新条件	226,000	0	0	1	5	6	1,356,000
	第3子以降	308,000	0	1	0	0	1	228,000
	第3子以降新条件	308,000	1	1	0	0	2	462,300
市民税所得割課税 世帯 (77,100円以下)	第1子	115,200	0	11	19	21	51	5,683,200
	第2子	211,000	3	5	1	1	10	1,870,900
	第2子新条件	163,000	0	0	8	8	16	2,575,400
	第3子以降	308,000	0	0	0	0	0	0
	第3子以降新条件	308,000	0	1	2	0	3	714,000
市民税所得割課税 世帯 (211,200円以下)	第1子	62,200	3	36	46	57	142	8,552,700
	第2子	185,000	1	14	1	1	17	3,058,700
	第2子新条件	114,000	0	19	30	25	74	8,436,000
	第3子以降	308,000	0	0	0	0	0	0
	第3子以降新条件	308,000	0	3	2	0	5	1,250,000
その他の世帯	第3子以降	308,000	0	0	0	0	0	0
合	計		10	101	131	139	381	45,354,600

(6) 特別支援教育

特別支援学級

小学校 (平成26年5月1日現在)

種別	学校名	学級数	児童数	職員数
知的 障害	実住小	2	15	2
	笹引小	1	5	1
	朝陽小	2	14	2
	交進小	1	6	1
	二州小	1	4	1
	川上小	2	9	2
	八街東小	2	13	2
	八街北小	1	2	1
	小計	12	68	12
言語 障害	実住小	1	3	1
	朝陽小	1	6	1
	八街東小	2	12	2
	小計	4	21	4
自閉 症・ 情緒 障害	実住小	3	18	3
	笹引小	1	5	1
	朝陽小	3	19	3
	交進小	1	2	1
	二州小	1	4	1
	川上小	1	8	1
	八街東小	3	19	3
	八街北小	1	5	1
小計	14	80	14	
合計	30	169	30	

中学校 (平成26年5月1日現在)

種別	学校名	学級数	児童数	職員数
知的 障害	八街中	2	11	2
	八街中央中	1	7	1
	八街南中	1	2	1
	八街北中	1	6	1
	小計	5	26	5
	自閉 症・ 情緒 障害	八街中	2	12
八街中央中		2	14	2
八街南中		1	1	1
八街北中		1	3	1
小計		6	30	6
合計	11	56	11	



教育相談

- ・教育上配慮を要する一人一人の児童・生徒の諸問題について、保護者や学校の相談に応じる。
- ・次年度就学予定の子どもの就学に関する相談に応じる。

(7) 長期欠席児童・生徒への対策

① 方針

緊急課題の一つとして、全市的な指導体制の確立と学校に対する支援・助言をする。

② 対策

〈学校の取り組み〉

- ・学級担任による長欠・不登校問題の取り組みの一層の推進を図る。
- ・保護者とのより一層の連携を図る。（電話連絡・家庭訪問の実施）
- ・長欠の予防を図るため、生徒指導委員会・長欠対策委員会を開催し実態把握とその対応を話し合っていく。
- ・担任が一人で抱え込まないように、管理職も含め全職員で対応できる組織化及びその活性化を図る。
- ・長欠・統計担当者は、督励簿・長欠報告などで、学校全体の実態把握に努める。
- ・個人カルテを作成し、情報の共有化を図る。
- ・校内研修の充実を図る。（事例研修会等の積極的な開催）
- ・教育相談の充実を図る。（教育相談週間の位置づけ・チャンス相談等）
- ・校内適応指導教室の効果的な活用を図る。
- ・カウンセラー及び関係諸機関との連携を密にしながら対応していく。
- ・未然防止としての魅力ある学校づくりを推進する。
- ・情報交換を密にし、小・中が連携を取り合って対応にあたる。



〈教育委員会の取り組み〉

- ・校長会・教頭会と連携して、長欠対策を講じていく。
- ・長欠担当者会議を開催する。（学期1回、年3回）
- ・八街市教育支援センター「ナチュラル」の効果的な運営を図る。
- ・教育相談の充実を図る。（市スクールカウンセラー・指導主事）
- ・教育相談講座（夏季休業中に4回）を開催し、教員の資質の向上を図る。
- ・指導主事の学校訪問による指導・助言を行う。
- ・学校教育相談員による家庭訪問を行う。



③ 今後の課題等

- ・児童生徒の実態が多様化してきている。担任を含めた学校全体の負担が大きくなり過ぎており、諸関係団体との連携を更に密にする必要がある。
- ・保護者への啓発活動を充実させていく。
- ・教育相談を希望する保護者が増えつつあるので、それに応えられる環境を整備する必要がある。

④ 長期欠席（30日以上）児童・生徒数

（平成25年度）

	長期欠席の理由（人）				長期欠席者の合計（人）	長期欠席率（%）
	病気	経済的理由	不登校	その他		
小学校	30	0	37	36	103	2.82
中学校	9	0	119	9	137	6.44

⑤ 八街市教育支援センター「ナチュラル」

不登校状態の続いている児童及び生徒の学校生活への復帰を支援するために設置する。

所在地 八街市八街ほ208番地260

指導方針

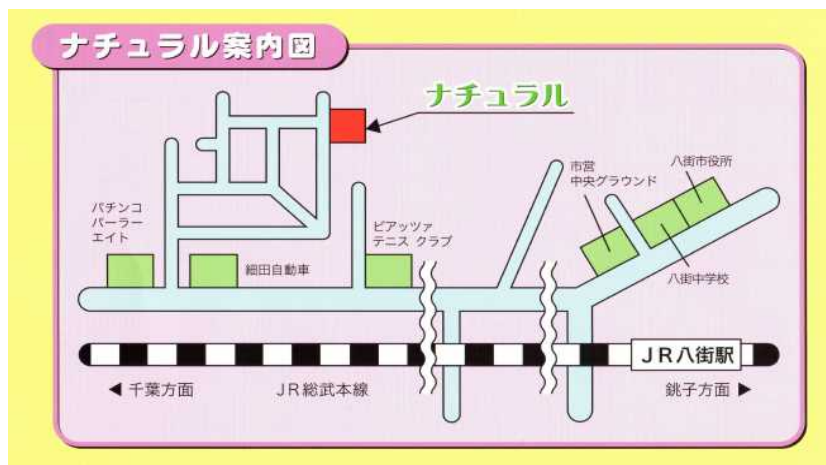
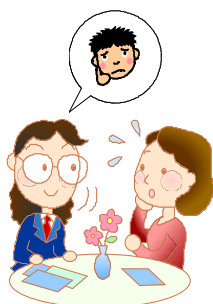
- ・一人一人の状態に応じ、相談・通所を通じて、情緒の安定、自立心の確立をめざす。
- ・相談は、児童・生徒、保護者・教職員を対象に行う。
- ・相談や通所により、小集団への適応をめざし、学校復帰へつなげる。

開室日

- ・月曜日から金曜日まで（土曜日、日曜日、祝祭日を除く）
- ・午前10時から午後3時まで（ただし、木曜日は正午まで）
- ・学校の夏季・冬季及び学年末・始め休業は、原則として休業
（登所日を設ける場合もあります）
- ・カウンセリングの受付は、火・水・木曜日（変更する週もあります）

担当者

- ・学校教育相談員
- ・八街市カウンセラー
- ・学校教育課指導主事



(8) 平成25年度卒業生進路状況

学校名	公立学校			私立学校			特別支援学校	高等専門学校	専修各種学校	就職	その他	合計
	全日制	定時制	通信制	全日制	定時制	通信制						
八街中	139	6	4	36	0	0	3	1	10	0	11	210
八街中央中	130	10	3	79	0	5	6	0	2	1	2	238
八街南中	102	1	0	42	0	2	0	0	1	2	1	151
八街北中	87	8	0	42	0	0	2	0	0	2	2	143
合計	458	25	7	199	0	7	11	1	13	5	16	742

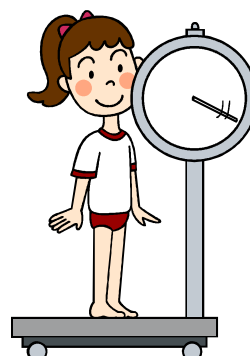
学校教育実態調査より

(9) 学校保健・体育

① 児童・生徒の平均体位

(平成25年度)

区分	学年	性別	身長 (cm)			体重 (kg)			座高 (cm)		
			八街市	千葉県	全国	八街市	千葉県	全国	八街市	千葉県	全国
小学校	1	男	115.8	116.8	116.5	21.5	21.3	21.3	64.4	64.9	64.8
		女	115.1	115.7	115.6	21.0	21.0	20.9	64.1	64.3	64.4
	2	男	122.3	122.3	122.4	24.7	23.8	24.0	67.6	67.5	67.6
		女	121.1	122.0	121.6	23.4	23.4	23.5	67.2	67.4	67.3
	3	男	127.8	128.5	128.2	27.7	27.2	27.1	69.9	70.3	70.3
		女	127.4	127.9	127.4	27.1	26.6	26.3	69.9	70.0	69.9
	4	男	132.8	134.2	133.6	31.0	30.8	30.5	72.5	73.0	72.6
		女	132.7	133.7	133.4	30.2	29.9	29.9	72.5	72.8	72.6
	5	男	137.9	139.0	138.9	34.2	33.9	34.0	74.5	75.0	74.9
		女	140.2	140.2	140.1	34.9	34.1	34.0	76.2	75.9	75.8
	6	男	144.4	145.6	145.0	38.7	38.8	38.2	77.3	77.8	77.5
		女	146.3	146.8	146.7	40.0	38.5	38.9	79.0	79.1	79.2
中学校	1	男	152.4	153.0	152.4	45.7	43.9	44.0	81.0	81.4	81.3
		女	151.5	152.0	151.9	44.4	43.4	43.7	81.3	82.2	82.2
	2	男	159.0	159.5	159.5	48.9	48.8	49.0	84.4	84.8	84.9
		女	154.1	155.1	155.0	47.8	46.8	47.4	82.7	83.7	83.9
	3	男	164.9	165.1	165.1	54.1	53.9	54.2	87.3	88.1	88.2
		女	155.7	156.6	156.5	49.6	50.1	49.9	84.0	84.8	84.9



② 児童・生徒定期健康診断集計

小 学 校

在籍者総数：5月1日現在 (平成25年度)

区分	性 別	男 子							女 子						
	学 年	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	4	5	6	計
在籍者総数		266	266	321	304	339	350	1,846	303	254	280	284	321	367	1,809
眼の検査	受検者数	259	6	6	7	9	2	289	301	7	4	1	8	8	329
	伝染性眼疾患	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1
	その他の眼疾患異常	39	6	3	3	4	2	57	61	5	1	1	6	3	77
聴力検査	受検者数	267	265	320		339		1,191	304	254	280		320		1,158
	難聴の者	3	5	6		8		22	8	4	4		6		22
耳鼻咽喉頭の検査	受検者数		258					258		244					244
	耳疾患の者		35					35		45					45
	鼻副鼻腔疾患の者		39					39		25					25
	口腔咽頭疾患の者		0					0		1					1
尿検査	受検者数	267	265	320	298	338	345	1,833	300	249	277	279	312	356	1,773
	蛋白陽性の者	1	0	1	0	2	7	11	3	4	2	3	10	14	36
	潜血陽性の者	2	0	2	1	1	0	6	4	4	2	0	3	5	18
	糖陽性の者	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
寄生虫卵	受検者数	266	265	321				852	303	254	279				836
	寄生虫卵保有の者	0	0	0				0	0	0	0				0
その他の疾病等の検査	受検者数	267	264	320	304	340	351	1,846	303	254	280	284	322	366	1,809
	栄養不良の者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	肥満傾向の者	2	10	13	12	19	16	72	3	3	10	10	12	15	53
	せき柱側わんの者	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	1	4	5
	その他のせき柱・胸郭異常の者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	伝染性皮膚疾患の者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	アレルギー性皮膚疾患の者	4	10	8	7	16	8	53	4	5	10	5	8	6	38
	心臓疾患・異常の者	1	2	4	1	0	2	10	4	3	4	4	4	4	23
	ぜん息の者	21	29	22	30	38	25	165	18	17	18	16	17	20	106
腎臓疾患の者	0	0	0	1	1	2	4	2	1	0	1	2	2	8	
結核検査	問診実施者数	267	265	321	304	340	351	1,848	303	253	280	284	321	366	1,807
	・問診票から要検討者数	4	2	1	0	2	2	11	2	1	2	0	0	1	6
	内科検診実施者数	264	263	313	296	338	350	1,824	301	253	278	281	321	361	1,795
	・学校医が要検討とした者	3	0	0	0	0	0	3	0	0	2	0	0	0	2
	対策委員会で審査した数	3	0	0	0	0	0	3	0	0	2	0	0	0	2
	要精密検査者数	3	0	0	0	0	0	3	0	0	2	0	0	0	2
	・X線直接撮影実施者数	3	0	0	0	0	0	3	0	0	2	0	0	0	2
	・ツベルクリン反応検査実施者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	・その他の検査実施者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要予防内服の者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
結核の者	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	

中 学 校

在籍者総数：5月1日現在（平成25年度）

区分	性 別	男 子				女 子			
	学 年	1	2	3	計	1	2	3	計
在籍者総数		360	357	373	1,090	307	363	365	1,035
眼の検査	受検者数	18	9	10	37	12	16	21	49
	伝染性眼疾患	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の眼疾患異常	13	8	5	26	8	12	13	33
聴力検査	受検者数	356		370	726	307		358	665
	難聴の者	2		1	3	1		2	3
耳鼻咽喉頭の検査	受検者数	347			347	300			300
	耳疾患の者	51			51	21			21
	鼻副鼻腔疾患の者	45			45	24			24
	口腔咽頭疾患の者	0			0	0			0
尿検査	受検者数	349	350	358	1,057	297	346	337	980
	蛋白陽性の者	3	7	9	19	8	8	17	33
	潜血陽性の者	2	3	2	7	9	6	12	27
	糖陽性の者	0	2	0	2	0	2	1	3
その他の疾病等の検査	受検者数	358	355	363	1,076	307	362	357	1,026
	栄養不良の者	0	0	1	1	2	0	0	2
	肥満傾向の者	12	8	8	28	3	4	4	11
	せき柱側わんの者	1	0	1	2	19	7	9	35
	その他のせき柱・胸郭異常の者	3	2	2	7	1	1	0	2
	伝染性皮肤病疾患の者	0	0	0	0	0	0	0	0
	アレルギー性皮膚疾患の者	8	11	14	33	5	7	12	24
	心臓疾患・異常の者	8	8	0	16	3	3	5	11
	ぜん息の者	24	17	22	63	14	24	16	54
	腎臓疾患の者	0	2	2	4	6	1	1	8
結核検査	問診実施者数	358	354	373	1,085	306	364	363	1,033
	・問診票から要検討者数	1	0	0	1	0	0	1	1
	内科検診実施者数	350	348	357	1,055	302	355	350	1,007
	・学校医が要検討とした者	0	0	0	0	0	0	0	0
	対策委員会で審査した数	0	0	0	0	0	0	0	0
	要精密検査者数	0	0	0	0	0	0	0	0
	・X線直接撮影実施者数	0	0	0	0	0	0	0	0
	・ツベルクリン反応検査実施者数	0	0	0	0	0	0	0	0
	・その他の検査実施者数	0	0	0	0	0	0	0	0
	要予防内服の者	0	0	0	0	0	0	0	0
結核の者	0	0	0	0	0	0	0	0	

③児童・生徒定期健康診断集計（歯科）

小 学 校

在籍者総数：5月1日現在（平成25年度）

区分	性 別 学 年	男 子							女 子						
		1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	4	5	6	計
在籍者総数		266	266	321	304	339	350	1,846	303	254	280	284	321	367	1,809
歯 の 検 査	受検者数	260	260	317	294	336	346	1,813	301	248	278	282	319	362	1,790
	処置完了の者	35	48	70	84	88	101	426	36	53	59	96	85	125	454
	未処置歯のある者	130	119	170	134	172	123	848	145	106	140	113	145	148	797
	C Oのある者	15	42	37	65	47	97	303	32	47	26	74	39	116	334
	歯列・咬合等1の者	11	31	19	28	17	23	129	11	26	19	31	21	26	134
	歯列・咬合等2の者	6	13	18	15	13	8	73	6	23	7	14	10	10	70
	歯垢の状態1の者	10	28	33	36	49	67	223	11	32	21	43	38	59	204
	歯垢の状態2の者	2	0	1	18	37	25	83	2	0	5	7	14	13	41
	歯肉の状態が1の者	6	15	15	39	51	71	197	6	12	17	47	49	70	201
	歯肉の状態が2の者	1	4	7	20	32	25	89	0	1	6	8	14	20	49
	その他の疾病の者	17	14	21	44	42	44	182	20	17	20	30	51	31	169
D M F 指 数	D(永久歯の未処置歯数)						215	215						319	319
	M(永久歯の喪失歯数)						1	1						1	1
	F(永久歯の処置歯数)						281	281						352	352
	DMF指数(1人あたり)						1.44	1						1.86	

中 学 校

在籍者総数：5月1日現在（平成25年度）

区分	性 別 学 年	男 子				女 子			
		1	2	3	計	1	2	3	計
在籍者総数		360	357	373	1,090	307	363	365	1,035
歯 の 検 査	受検者数	350	341	361	1,052	302	346	348	996
	処置完了の者	86	73	57	216	71	111	71	253
	未処置歯のある者	135	106	145	386	120	119	142	381
	C Oのある者	32	47	6	85	25	50	10	85
	歯列・咬合等1の者	115	51	107	273	95	48	84	227
	歯列・咬合等2の者	9	6	4	19	4	4	4	12
	歯垢の状態1の者	101	45	120	266	57	20	94	171
	歯垢の状態2の者	13	9	40	62	6	8	22	36
	歯肉の状態が1の者	107	43	109	259	74	22	81	177
	歯肉の状態が2の者	26	9	48	83	13	6	21	40
	その他の疾病の者	38	15	9	62	22	13	3	38
D M F 指 数	D(永久歯の未処置歯数)	233			233	246			246
	M(永久歯の喪失歯数)	5			5	3			3
	F(永久歯の処置歯数)	324			324	322			322
	DMF指数(1人あたり)	1.61				1.89			

平成25年度 新体力テストの結果・千葉県との比較

小学校男子

種目		1年	2年	3年	4年	5年	6年
握力 (kg)	千葉県	9.9	11.55	13.31	15.32	17.72	21.34
	北総	9.92	12.03	13.58	15.93	17.78	22.39
	八街市	10.63	11.98	13.92	15.64	18.33	22.98
上体起こし (回)	千葉県	12.84	15.33	17.21	19.27	21.97	24.04
	北総	13.26	15.28	17.83	19.98	22.29	24.84
	八街市	12.56	13.79	16.35	18.15	20.77	22.70
長座体前屈 (cm)	千葉県	26.72	28.49	30.14	32.13	35.40	38.76
	北総	26.64	29.36	30.49	32.02	35.78	39.70
	八街市	26.65	28.92	31.37	32.10	36.15	39.55
反復横とび (点)	千葉県	28.86	33.08	36.86	40.90	45.70	48.06
	北総	30.33	34.99	38.47	42.84	47.13	49.59
	八街市	28.27	33.43	35.34	38.56	43.57	46.65
20mシャトルラン (回)	千葉県	20.97	30.64	37.57	48.39	58.82	67.10
	北総	23.2	31.32	37.52	49.89	58.75	68.08
	八街市	20.61	25.72	33.24	38.72	50.86	60.22
50m走 (秒)	千葉県	11.12	10.36	9.92	9.44	9.01	8.62
	北総	10.95	10.23	9.88	9.31	8.92	8.47
	八街市	11.51	10.68	9.91	9.55	9.25	8.79
立ち幅とび (cm)	千葉県	118.85	130.07	139.47	149.53	161.44	173.38
	北総	121.34	131.37	141.65	152.93	163.37	179.00
	八街市	118.49	127.55	139.71	149.54	158.87	174.55
ソフトボール投げ (m)	千葉県	9.51	13.00	16.53	20.34	24.54	28.66
	北総	10.27	13.58	17.08	21.71	24.27	29.12
	八街市	9.05	11.87	15.29	18.83	21.44	27.02

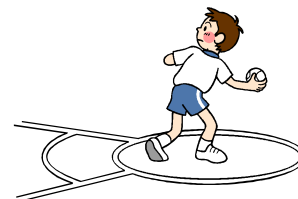
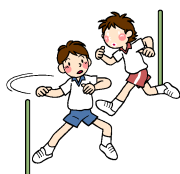
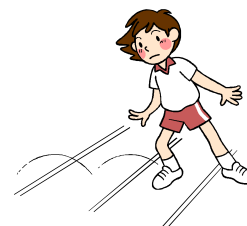
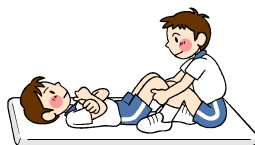
小学校女子

種目		1年	2年	3年	4年	5年	6年
握力 (kg)	千葉県	9.18	10.75	12.59	14.60	17.29	20.50
	北総	9.44	10.67	12.68	14.78	17.50	21.18
	八街市	9.93	10.81	13.54	14.80	17.68	21.69
上体起こし (回)	千葉県	11.99	14.46	16.38	18.47	20.42	21.78
	北総	12.31	14.45	16.74	18.78	20.56	22.74
	八街市	10.79	12.85	14.96	16.08	19.82	21.12
長座体前屈 (cm)	千葉県	29.22	31.56	34.13	35.84	39.74	43.25
	北総	29.37	31.31	34.31	35.61	40.78	45.06
	八街市	29.33	30.59	33.53	36.16	41.49	43.56
反復横とび (点)	千葉県	27.91	31.57	35.08	38.94	43.05	45.14
	北総	29.04	32.72	36.61	40.24	44.46	45.90
	八街市	26.59	31.60	33.74	36.81	42.71	44.28
20mシャトルラン (回)	千葉県	17.31	23.16	29.26	38.02	47.37	52.56
	北総	18.19	23.38	29.47	37.42	45.50	50.81
	八街市	16.41	21.26	25.59	32.02	45.52	50.17
50m走 (秒)	千葉県	11.43	10.69	10.20	9.73	9.32	8.96
	北総	11.29	10.63	10.15	9.64	9.24	8.87
	八街市	11.75	10.98	10.24	9.85	9.31	9.03
立ち幅とび (cm)	千葉県	111.28	122.15	132.13	142.70	153.23	162.37
	北総	112.49	123.37	134.93	144.25	153.93	164.66
	八街市	108.26	119.80	130.65	142.68	155.04	164.75
ソフトボール投げ (m)	千葉県	6.43	8.27	10.31	12.43	14.76	17.11
	北総	6.63	8.47	10.67	12.59	15.21	17.02
	八街市	6.28	8.09	10.06	12.06	14.06	16.21

平成25年度 新体カテストの結果・千葉県との比較

中学校

種目		1年男	2年男	3年男	1年女	2年女	3年女
握力 (kg)	千葉県	23.66	29.34	35.32	21.64	24.39	25.73
	北 総	23.96	29.50	35.93	21.54	24.80	26.03
	八街市	24.69	30.52	37.47	22.64	24.58	26.68
上体起こし (回)	千葉県	25.47	28.76	31.64	22.39	24.76	25.93
	北 総	26.45	29.46	33.05	23.61	25.28	27.70
	八街市	25.65	29.79	32.60	24.17	25.81	26.62
長座体前屈 (cm)	千葉県	41.91	46.87	51.51	45.30	49.13	48.85
	北 総	40.32	45.78	51.63	45.85	49.13	50.74
	八街市	43.46	48.29	53.19	46.85	48.58	50.28
反復横とび (点)	千葉県	49.45	52.62	56.09	45.47	46.81	47.88
	北 総	50.74	53.66	57.30	46.28	47.27	48.78
	八街市	49.58	53.48	58.27	45.45	46.94	47.29
20mシャトルラン (回)	千葉県	71.67	86.86	94.58	53.95	61.43	61.57
	北 総	74.63	88.40	95.74	55.92	61.04	63.60
	八街市	72.99	87.66	94.37	54.41	60.26	61.05
50m走 (秒)	千葉県	8.4	7.82	7.38	8.94	8.64	8.57
	北 総	8.3	7.78	7.32	8.88	8.61	8.47
	八街市	8.39	7.80	7.24	8.87	8.69	8.53
立ち幅とび (cm)	千葉県	181.3	198.04	214.70	165.64	172.98	176.20
	北 総	182.43	198.99	215.90	165.25	173.16	177.04
	八街市	180.58	199.11	216.99	165.82	171.33	173.56
ハンドボール投げ (m)	千葉県	18.17	21.41	24.58	11.74	13.35	14.55
	北 総	17.66	21.09	24.35	11.05	12.88	14.44
	八街市	17.26	21.01	24.42	11.66	13.19	13.72



(10) 学校給食

① 給食センター施設の概要

(平成26年5月1日現在)

施設名	開設日	調理能力	学校数	配食数	従事者数	所在地
第一調理場	平成 2年4月	9千食	小学校9校 (分校1校含む)	3,709	事務員 6 技師 1	八街へ 199-1060
			委託業者	28	栄養士 2 委託業者 28	
第二調理場	平成 10年4月	5千食	中学校4校	2,240	栄養士 2 調理員 11	八街へ 199-1631
			給食センター	29	臨時調理員 5 臨時職員 2	

※ 市内幼稚園3園の給食は、業務委託

※ 第一調理場の調理は、平成20年4月から業務委託

② 給食費

(単位：円)

小学校			中学校		
月額	1食あたり	給食回数	月額	1食あたり	給食回数
4,430円	256円	週5回	5,060円	293円	週5回

③ 学校給食の充実

献立の充実

- ・児童・生徒の心身の発達のため、バランスのとれた栄養豊かな給食を提供する。
- ・児童・生徒の嗜好の偏りをなくすため、食品の組み合わせや調理法を工夫する。
- ・やちまた教育の日月間にあわせて、生徒考案の献立を学校給食で実施する。
- ・衛生的かつ安全に、適温で供給できるよう配慮する。

衛生管理の推進

- ・給食従事者及び児童・生徒に対し、衛生管理、栄養管理、健康管理等の徹底指導を図る。
- ・施設の整備及び整頓に留意し、事故防止に努める。
- ・作業の効率化、衛生管理の向上を図るため、作業動線図、作業工程表を整備する。
- ・各種衛生管理講習会へ参加する。
- ・近隣給食センターを視察する。

食に関する指導の充実（平成25年度実施事業）

- ・特別非常勤講師として授業を実施した。（二州小学校全学年）
- ・食に関する指導訪問を実施した。（小学校9校、中学校2校）
- ・一口メモを配布した。（毎月2回、メニューや食品を紹介した給食指導資料）
- ・給食だより、食育だより等啓発資料を発行した。
- ・家庭教育学級等において、保護者に食育について講話を行った。

生ゴミの再利用

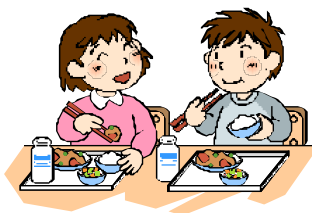
- ・平成10年度から有機物発酵処理機を導入し、給食から出る野菜くずや給食残滓を生ごみとして廃棄せずに肥料化し、これを市民に無償配布している。

④ 児童・生徒1人1回当たりの平均所用栄養量の基準

（文部科学省基準）

		熱量 (Kcal)	蛋白質 (g)	脂 肪 (%)	カルシウム (mg)	鉄	ビ タ ミ ン			
							A (ugRE)	B1 (mg)	B2 (mg)	C (mg)
小 学 校	低	530	20	学校給食によ る摂取エネル ギー全体の 25～30%	300	2.0	150	0.30	0.40	20
	中	640	24		350	3.0	170	0.40	0.40	20
	高	750	28		400	4.0	200	0.50	0.50	25
中学校		820	30		450	4.0	300	0.50	0.60	35

		食物繊維	ナトリウム
		(g)	(食塩相当量) (g)
小 学 校	低	4.0	2以下
	中	5.0	2.5以下
	高	6.0	2.5以下
中学校		6.5	3以下



(11) 学校安全



① 交通安全対策

(1) 地域の実態に即した交通安全教育の確立

- ・全教育活動を通じての系統的な交通安全の充実
- ・日常適時の指導の徹底
- ・保護者向け広報啓発活動
- ・PTA等地域関係団体との連絡強化



(2) 交通安全教室による支援

② 交通事故状況

(1) 月別交通事故件数

(平成25年度)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	管理別割合 (%)	小中別割合 (%)
小学校	管理下	2	2	1			1			1			7	29	69
	管理外		4	2		3	1	1	1	2		2	17	71	
	小計	2	6	3	0	3	2	1	1	1	3	0	24	100	
中学校	管理下	1	1		1			1	3		1		8	73	31
	管理外				1				1		1		3	27	
	小計	1	1	0	2	0	0	1	4	0	1	1	0	11	
合計	3	7	3	2	3	2	2	5	1	4	1	2	35		100

(2) 原因別交通事故件数

区分	信号未確認	とびだし	直前直後横断	左記以外の被害者の不注意	加害者の不注意	その他	合計	徒歩・自転車車・その他の割合 (%)	
小学校	徒歩		7	1	2	4	14	58	
	自転車		3		2	3	8	33	
	その他					1	1	2	8
	小計	0	10	1	4	8	1	24	100
中学校	徒歩						0	0	
	自転車		2	1		7	10	91	
	その他					1	1	9	
	小計	0	2	1	0	8	0	11	100
合計	0	12	2	4	16	1	35		

学校事故（日本スポーツ振興センター扱い）

場所別事故発生件数

（平成25年度）

区分	学 校 内								学校外	合 計
	校 舎 内					校 舎 外			道 路 その他	
	教 室	体育館	昇降口 階段	廊 下	その他	運動場 校 庭	体 育 遊 戯 施設	その他		
小学校	34	29	6	5	5	60	3	1	21	164
中学校	16	108	6	6	3	124	1	0	39	303
合 計	50	137	12	11	8	184	4	1	60	467

場合別事故発生件数

（平成25年度）

区分	授 業 中				学 校 行 事	部 活 動 中	休 憩 時	始 業 前	授 業 終 了 後	登 下 校 中	合 計
	各 教 科	う ち 体 育	特 別 活 動	う ち 清 掃							
小学校	55	43	17	6	12	6	50	4	4	16	164
中学校	74	66	4	0	14	174	19	0	5	13	303
合 計	129	109	21	6	26	180	69	4	9	29	467

傷病別事故発生件数

（平成25年度）

区 分	小 学 校		中 学 校		合 計	
	件 数	割合 (%)	件 数	割合 (%)	件 数	割合 (%)
骨 折	42	27.5%	65	25.2%	107	26.0%
脱 臼	5	3.3%	6	2.3%	11	2.7%
捻 挫	31	20.3%	73	28.3%	104	25.3%
打 撲	44	28.8%	95	36.8%	139	33.8%
挫（創）傷	11	7.2%	7	2.7%	18	4.4%
切（創）傷	12	7.8%	3	1.2%	15	3.6%
裂（創）傷	1	0.7%	4	1.6%	5	1.2%
擦過（創）傷	1	0.7%	2	0.8%	3	0.7%
刺（創）傷	3	2.0%	0	0.0%	3	0.7%
熱（創）傷	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
破 折	2	1.3%	0	0.0%	2	0.5%
そ の 他	1	0.7%	3	1.2%	4	1.0%
計	153	100.0%	258	100.0%	411	100.0%

Ⅲ 生涯学习・社会教育

1 目標と施策

(1) 目標

「いつでも、どこでも、だれでも」楽しく学ぶことのできる生涯学習社会の構築に努める。
また、市民の多様化・複雑化・高度化するさまざまな課題に対応できる社会教育の充実に努める。

(2) 重点施策及び施策達成の推進事項

① 生涯学習の基盤整備や生涯学習支援体制の充実に努める。

- ア 生涯学習情報の収集及び提供
- イ 生涯学習情報ガイド（まなびいガイド）の発行
- ウ 市ホームページを活用した生涯学習情報提供
- エ 社会教育振興大会の開催
- オ 社会教育指導者等の人材情報の収集及び整理
- カ 公民館、図書館、郷土資料館等の社会教育施設において、市民の学習意欲の高揚を図り、学習活動を推進し、各種学習講座及び事業を充実する。

② 市民の学習機会の拡充や活動への支援に努める。

- ア 青少年の社会性や主体性を培うため、学習機会の充実を図る。
- イ 多様な学習ニーズに対応した成人教育の充実を図る。
- ウ 高齢者が社会と関わりを保ち、生きがいを持った生活を営むため、学習機会の充実を図る。

③ 家庭教育力、地域教育力の向上を図るため、家庭教育学級の充実及び地域コーディネーターづくりを推進する。

また、学校・家庭・地域が連携した青少年健全育成の充実に努める。

- ア 家庭教育支援のため、学習機会等の充実を図る。
- イ 地域で子どもを見守り育てる環境を創出するため、地域教育力の向上を図る。
- ウ 「八街っ子サポート連絡協議会」とともに学校・家庭・地域の連携を図り、青少年の健全な育成を推進する。

④ 芸術文化を鑑賞等する機会や情報提供の充実に努めるとともに、芸術文化活動団体等の支援を行い、市民による地域に根ざした芸術文化活動の推進に努める。

- ア 優れた芸術文化に親しみながら独自の市民文化の創出を図るため、鑑賞の機会や情報提供の充実に努めるとともに、芸術文化団体の発表する機会等の充実を図り、市民が行う芸術文化活動を推進する。

⑤ 市民共有の貴重な財産である文化財を保存・活用するため、文化財保護意識の高揚を図るとともに、市民との協働による文化財保存活動を推進する。

- ア 文化財に対する市民意識の高揚を図り、市民共有の貴重な財産である文化財の保護と活用を推進する。
- イ 市の歴史的経緯や文化の特性を明らかにするとともに、郷土意識の高揚を図るため、資料収集及び調査研究、郷土資料館展示資料の活用と充実を図る。

2 生涯学習・社会教育の充実

(1) 社会教育委員

社会教育委員の定数は18人以内であり、次に掲げる区分により教育委員会が委嘱し、社会教育計画、青少年健全育成、家庭教育の充実などについて審議を行っている。

① 学校教育関係者	3人
② 社会教育関係者	3人
③ 家庭教育関係者	2人
④ 学識経験者	10人
任 期	2年（平成25年4月～平成27年3月）

(2) 学習機会の拡充

市民の多様化・複雑化・高度化するさまざまな学習課題に対応するため、青少年期、成人期、高齢期など生涯各期にわたる学習機会の充実を図る。

平成25年度に実施した主な事業

○家庭教育学級

各公立幼稚園、小・中学校において開設（15学級）

学 級 生 893人

○家庭教育講演会【実施日：平成25年6月28日（金）】

講 師 茨城大学准教授 長谷川幸介氏、元茨城大学講師 外岡仁氏

参加者数 395人

○千葉黎明高等学校開放講座

・ガーデニング教室

期 間 平成25年4月～12月（全8回）

参加者数 31人

・パソコン教室

期 間 平成25年6月～7月（全6回）

参加者数 24人

・絵手紙教室

期 間 平成25年9月～10月（全4回）

参加者数 30人

○輝く女性の研修会【実施日：平成25年11月17日（日）】

講 師 NPO法人世界遺産アカデミー主任研究員 目黒正武氏

演 題 『知ってるようで知らない世界遺産～世界遺産からのメッセージ～』

参加者数 372人

○高齢者学級

自主学級 10学級

(大東区、文違区、四木区、二区、五区、四区、坂江、六区、榎戸区、みどり台区)

学級生 308人

○社会教育振興大会【実施日：平成26年2月22日（土）】

講師 登山家 田部井淳子氏

演題 『人生は8合目からがおもしろい』

その他 (1) 社会教育功労者表彰

(2) 成果発表『八街の発展につくした人々』（実住小学校児童）

参加者数 589人



社会教育振興大会 実住小学校児童による成果発表

○ 公 民 館

(1) 施設の概要

館 名	所 在 地	設置年月日	構造・延床面積
中 央 公 民 館	八街ほ796番地1 TEL043-443-3225	昭和54年11月 1日	鉄筋コンクリート造 2階建 2,940.43㎡

(2) 事業概要（平成25年度）

① 各種学習講座の開催

長期学習講座

講 座 名 称	対 象 者	期 間	回数	実施人員
仲良し親子2歳児教室	2歳児と母親	5～11月 第1.3(木)午前	10	30組60人
仲良し親子3歳児教室	3歳児と母親	5～11月 第2.4(木)午前	10	23組46人
生きがい短期大学(1学年)	60歳以上男女	5～2月第2.4(水)1日	17	17人
生きがい短期大学(2学年)	60歳以上男女	5～2月第1.3(水)1日	17	15人
農 業 体 験 塾	親子・成人	5～2月(土)月1回午後	9	37人

前期学習講座

講 座 名 称	対 象 者	期 間	回数	実施人員
デジタルカメラにチャレンジ!	成 人	5～6月 (金) 午後	3	20人
はじめてのハワイアンパッチワーク ～ミニポーチにチャレンジ～	成 人	6～7月 (火) 午後	3	26人
自 彊 術 健 康 体 操	成 人	6～7月 (金) 午前	3	15人
宇 宙 へ 飛 び 出 せ ! ～「はやぶさ」の奇跡と未来の宇宙飛行士～	小学校 高学年から	7/6 (土) 午後	1	26人

後期学習講座

講 座 名 称	対 象 者	期 間	回数	実施人員
八街の歴史を知ろう!	成 人	10～11月 (木) 午前	2	8人
簡単でおいしい韓国の家庭料理	成 人	10月 (水) 午前	2	19人
ク ラ フ ト 教 室	成 人	9～10月 (木) 午後	3	20人
縄文土器づくり教室	成 人	9～11月 (金) 1日	1	12人

シリーズ講座（各回募集）

みんなでチャレンジ！！〔対象：小学生及び保護者、開催：不定期土曜日〕

講座名称	対象者	日時と会場	実施人員
～不思議！！万華鏡手作り教室～	小学生	7/6（土） 中央公民館	18人
手作りキャンドル教室	小学生	10/19（土） 中央公民館	20人
キラットスマイル広場	小学生	不定期(土)午後 中央公民館	188人
夏休み親子でカメラを作ろう！	小学生と保護者	7/27(土) 中央公民館	12組24人

家庭教育講座

講座名称	対象者	期 間	回数	実施人員
仲良し親子ハッピーアドバイス	保護者	5～3月 午前	11	2人

体験事業

講座名称	対象者	期 間	回数	実施人員
はじめてのそろばん教室	小学生	不定期(土)午後 中央公民館	6	165人

②展示事業

講座名称	対象者	期 間	実施人員
ひまわり絵画展	市内小・中・高校生	11/16(土)～21(日)	771点
第33回幼児画展	小学生	2/8(土)～2/19(水)	32点

③ その他

講座名称	対象者	期 間	回数	実施人員
公民館サポーター事業	市民	通 年	14	102人

④ 第24回こうみんかん祭

実施日 3月1日(土)・2日(日)

参加団体 43団体

(3) 公民館利用状況(平成25年度)

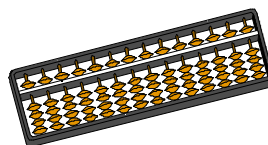
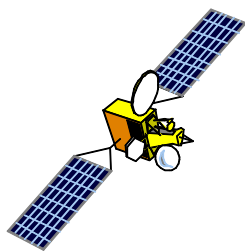
中央公民館

区分	主催事業	公共及び一般団体	青少年団体	婦人団体	成人団体	高齢者団体	合計
利用者数	6,794	11,288	11,181	14,484	19,795	15,987	79,529

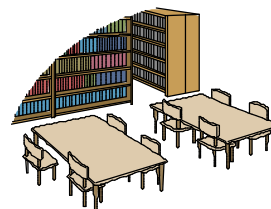
(利用者は延べ人数とする。)



中央公民館



○ 図 書 館



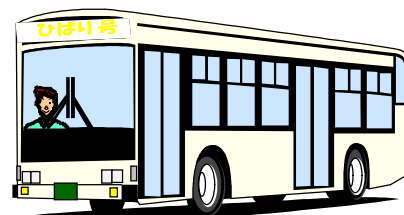
(1) 施設の概要

① 本館

所在地	八街市八街ほ800番地1 電話 043-444-4946 (良く読む) FAX 043-444-4096
構造	鉄筋コンクリート造2階建
敷地面積	16,113㎡
建築面積	1,606.33㎡
延床面積	2,072.20㎡
収容可能冊数	285,590冊
開館日	平成3年10月6日
開館時間	9時～17時(水・金曜日のみ 9時～19時)
休館日	毎週月曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日(月曜日にあたる時は、その翌日)、12月28日～1月4日、毎月最終の平日、特別整理期間

② 移動図書館

積載冊数	3,000冊
巡回日	第1～第4水曜日及び木曜日
ステーション	市内18箇所



(2) 事業概要(平成25年度)

○おはなし会(毎週土曜日)

満4歳～小学生を対象とし、のべ39回404人に素ばなし及び絵本の読み聞かせを行った。

○おひぎでだっこのおはなし会(毎月第4火曜日)

2～3歳児と、その保護者を対象とし、のべ9回27組にわらべうたと手あそび及び絵本の読み聞かせを行った。

○はいはいよちよちおはなし会(毎月第4火曜日)

0～1歳児と、その保護者を対象とし、のべ9回62組にわらべうたと手あそび及び絵本の読み聞かせを行った。

○えほんがうごくえいがかい(毎月第2土曜日)

絵本原作映画の上映及び絵本の紹介 のべ24回383人が参加した。

○パラダイスシアター(毎月第3日曜日)

奇数月が一般、偶数月が児童を対象とした映画の上映 計12回183人が鑑賞した。

○パラダイスシアター平日版(毎月第1、2、3火曜日)

一般、児童を対象とした映画の上映 計58回548人が鑑賞した。

○子ども読書の日・こどもの読書週間おはなし会スペシャル（４月）

内 容 素話、大型絵本の読み聞かせ、パネルシアターなど

参加者 ３２人

○巡回おはなし会（５月）

市内小学校８校を巡回し、新入生２０クラス５７０人を対象に素ばなし、絵本の読み聞かせ、図書館利用案内及び新規登録を実施した。

○絵本の読み聞かせ講座（６月）

内 容 グループ向け絵本の読み聞かせ講習会

参加者 連続２回で、１３人

○ジュニア司書養成講座（７月～１１月）

内 容 中学生を対象に実施し、司書の基礎研修、実技実地研修、専門研修を終了後、８００字程度のレポートを提出して定められた以上の成績を修めた受講生に認定証を授与した。

参加者 連続１０回で、１３人

○夏休み子ども科学講座（７月）

テーマ 「化石にさわってみよう」

参加者 小学校３年生～６年生 ４０人

○おはなし会夏休みスペシャル（８月）

内 容 素話、大型絵本の読み聞かせや人形劇の実演

参加者 ５回で、のべ１３７人

○大人のためのおはなし会（１１月）

内 容 素話と絵本の読み聞かせの実演

参加者 ３３人

○「やちまた教育の日」月間おはなし会スペシャル（１１月）

内 容 素話、大型絵本の読み聞かせ、パネルシアターなど

参加者 ２９人

○冬のおはなし会スペシャル（１２月）

内 容 素話、大型絵本の読み聞かせ、パネルシアターなど

参加者 幼児～大人（保護者） ６０人

○ブックスタート事業

内 容 健康管理課、児童家庭課、図書館、ボランティアの方々と連携して、健康管理課が行う乳幼児相談時において、１０か月の乳児と、その保護者を対象に絵本の読み聞かせを行い、その絵本と子育てに関する資料等を手渡ししながら親子で絵本を読む楽しさ・大切さを伝える。

参加者 ３４９人

○インターネットサービス

- ①図書館のホームページ上に蔵書を公開し、家庭のパソコンや携帯電話（iモード）から２４時間、蔵書の検索・予約が可能。（予約本に関するお知らせは予約者に



図書館

電子メールで連絡。) また、利用案内、新着図書、リンク集など多彩なコンテンツにより各種情報を提供している。

ホームページアドレス <http://www.library.yachimata.chiba.jp>

(iモード版) <http://www.library.yachimata.chiba.jp/i-mode/>

- ②利用者開放インターネット端末を館内に7台設置 のべ7, 680人が利用
- ③児童用インターネット端末を1台設置 延べ277人が利用
- ④図書館のホームページ上に「パスファインダーのひろば」を公開し、子どもたちが探している資料を効率よく見つけることが可能。
- ⑤図書館ホームページ上のレファレンス事例集を利用して、パソコンが調査・研究などに必要な資料検索が可能。

(3) 利用統計 (平成25年度)

	本 館	移動図書館	合 計
開館日数	276日	92日	
入館者数	243, 448人		243, 448人
利用者数	67, 095人	3, 418人	70, 513人
貸出冊数	333, 307冊	9, 534冊	342, 841冊
登録者数			30, 570人
新規登録者数	956人	12人	968人
予約・リクエスト			18, 851冊

(4) 蔵書構成 (平成26年3月31日現在)

	本 館	移動図書館	合 計
総 記	5, 761冊	29冊	5, 790冊
哲 学	7, 854冊	43冊	7, 897冊
歴 史	19, 396冊	209冊	19, 605冊
社 会	32, 640冊	239冊	32, 879冊
自 然	18, 256冊	1, 048冊	19, 304冊
技 術	18, 733冊	800冊	19, 533冊
産 業	9, 357冊	314冊	9, 671冊
芸 術	22, 227冊	567冊	22, 794冊
言 語	3, 832冊	29冊	3, 861冊
文 学	99, 143冊	4, 727冊	103, 870冊
外国語図書	2, 345冊		2, 345冊
紙 芝 居	739冊	72冊	811冊
そ の 他	46, 473冊	6, 604冊	53, 077冊
合 計	286, 756冊	14, 681冊	301, 437冊

(5) 新聞・雑誌・特殊資料 (平成26年3月31日現在)

雑 誌	126誌	ビデオテープ	909本
新 聞	13紙	ビデオディスク	144枚
外国語新聞	1紙	D V D	602枚
コンパクトディスク	2, 039枚	カセットテープ	249本

○ 視聴覚教材センター

(1) 施設の概要

所在地	八街市八街ほ800番地1 八街市立図書館内 電話 043-444-5222 FAX 043-444-4096
貸出・返却時間	午前9時～午後5時（機材等の返却は午後4時30分まで）
休館日	毎週月曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日（月曜日にあたる時は、その翌日）、12月28日～1月4日、図書館休館日。ただし図書館の特別整理期間中は、土・日曜日及び祝日

(2) 利用資格等

- ・市内各学校、市内各社会教育団体、社会福祉団体、官公署、その他所長が適当と認めた団体
- ・貸出期間 1団体7日以内

(3) 教材・機材所有数

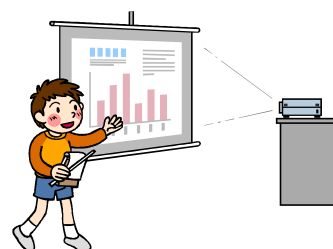
機材名	所有数
16ミリフィルム	98
VHS	1,080
CD・CD-ROM・DVD	228

機材名	所有数	機材名	所有数
16ミリ映写機	4	ラジカセ	4
プロジェクター	9	プレゼンター	3
スクリーン	8	スピーカー	13
暗幕	7	延長電源コード	30
ビデオカメラ	3	スポットライト・照明機器	5
OH P	3	レーザーポインタ・指示棒	5
スライド映写機	2	ポータブルワイヤレスマイクセット	1
DVD・ビデオ録画再生機	7	デジタルボイスレコーダー	2

※貸出機材・機材の所蔵については、図書館ホームページで検索できます。

(4) 視聴覚教育活動事業（平成25年度）

- ・機材、教材の貸出
機材及び教材の貸出、機材操作方法の説明



(3) 青少年の健全な育成

青少年健全育成を図るため、各種の事業を実施するとともに、家庭や地域教育力の向上をめざす。

平成25年度に実施した主な事業

○夏休み青少年交流会 【実施期間：平成25年7月21日～8月31日】

実施地区 11地区

参加者 延べ1,178人

共催 八街市青少年相談員連絡協議会

○少年少女のつどい大会 【実施日：平成25年12月8日（日）】

内容 ソフトドッジボール、ビンゴゲーム

参加者 9チーム 96人

共催 八街市青少年相談員連絡協議会

○通学合宿 【実施日：①平成25年6月2日～6月5日

②平成25年10月6日～10月9日】

内容 小学校4年生から6年生の子どもたちが、3泊4日の間、合宿所で寝食を共にしながら学校に通い、買い出し・食事作り・清掃等の集団生活を行う。

参加者 ①19人 ②20人

対象校 ①実住小学校・川上小学校 ②二州小学校・八街東小学校

協力 千葉黎明高等学校、千葉敬愛短期大学

○スクールコンサート 【実施日：平成25年10月22日・23日】

各小学校で実施（4校）

出演者 東京室内管弦楽団

○成人式 【実施日：平成26年1月12日（日）】

新成人による実行委員会が主体となり企画・運営

新成人該当者 886人（当日出席者 647人）

○「こども110番の家」支援事業

子どもに対する犯罪を未然に防ぎ、緊急避難場所の確保を目的に、PTA連絡協議会の推進委員会が実施している事業に対する支援。

協力世帯数 1,916世帯（平成26年4月1日現在）



○たけのこの里自然体験学習

内 容 子どもたちに自然体験型の学習機会（筍掘り体験）を提供することにより、調和のとれた人間形成を図る。

会 場 たけのこの里（山田台）

体験期間 平成25年4月6日～4月30日

参加者数 12団体 307人



自然体験型学習施設「たけのこの里」



地域の家族同士やグループで、楽しく筍掘り体験！

(4) 芸術文化の推進

優れた芸術文化に親しみながら独自の市民文化の創造を図るため、鑑賞の機会や情報提供の充実に努めるとともに、芸術文化団体の発表する機会等の充実に努め、市民が行う芸術文化活動を推進する。

平成25年度に実施した主な事業

○八街市民音楽祭 【実施日：平成25年5月19日（日）】

内 容 吹奏楽・コーラスの発表
出演団体 八街中学校（吹奏楽部・合唱部）、八街中央中学校、八街南中学校、八街北中学校、千葉黎明高等学校、音葉ウインド・オーケストラ、八街市ウインド・シンフォニア、コールひまわり、そよかぜ、八街女声コーラス、八街サン・コーラス
出演者数 12団体 372人
来場者数 655人

○八街市民文化祭 【実施期間：平成25年10月6日～11月30日】

行事内容 将棋大会・短歌大会・芸能部門発表会・川柳大会・百人一首大会・囲碁大会・探鳥実践会・茶会・展示会・授賞式
観覧者数 延べ2,070人（観覧者記帳簿記載者数）

○八街市の文化芸術振興を考える会作品展

【実施期間：平成25年11月2日～4日】

内 容 「八街市の文化芸術振興を考える会」会員の作品展示



八街市民音楽祭 フィナーレ

(5) 文化財の保護・活用

市民共有の貴重な財産である文化財の保存、継承及び活用を目的に、市指定文化財の指定、埋蔵文化財をはじめとする各種文化財調査、文化財保護思想普及のための資料の作成及び頒布、市の歴史や文化財をテーマとした講座等を実施している。

また、文化財保護施策を推進するため、市民と行政との協働による文化財保護活動の実施及び支援に努めている。

平成25年度に実施した主な事業

○市指定文化財の充実と活用

市内に所在する文化財のうち、本市にとって重要なものについて、指定等による保護を実施している。当該文化財の件数は、市指定の有形文化財6件、有形民俗文化財4件、無形民俗文化財2件、史跡4件、天然記念物2件、および国登録有形文化財が1件の合計19件である。

指定文化財等については、各種事業を通じて保存と活用を図り、また、文化財保護意識の高揚に努めている。

- ・冊子『八街の文化財ーやちまた歴史散歩ー』や出前講座を通じた普及や活用
- ・史跡「柳沢牧野馬土手」の環境整備作業を実施
- ・文化財ボランティアとの協働事業として、市内文化財パトロールを実施

区 分	文 化 財 名	指定年月日	
八街市指定	有 形 文 化 財	馬頭観世音菩薩像	H 4. 12. 8
		天正検地帳（下総国白井荘持草村御縄入水帳）	H 2. 2. 23
		宝永元年勢田村・用草村地境争論裁許書	H 3. 3. 28
		捕馬の図	H 7. 3. 24
		捕馬の図下絵	H 7. 3. 24
		永沢社鬼瓦	H 7. 3. 24
	有形民俗文化財	額絵馬(捕馬の図)	H 4. 12. 8
		額絵馬(鹿狩の図)	H 4. 12. 8
		岡田馬頭観世音・	H10. 3. 24
		塩古ざると制作資料	H20. 3. 31
	無形民俗文化財	八街市榎戸獅子舞	S54. 4. 1
		八街市文違麦つき踊	S54. 4. 1
	史 跡	柳沢牧野馬土手	H 2. 2. 23
		御成街道跡	H15. 2. 19
		御成街道の一里塚	H20. 3. 31
		小間子牧野馬捕込跡	H20. 3. 31
	天 然 記 念 物	カタクリ群生地	H 2. 3. 23
		根古谷の湧水	H 7. 3. 24
	国登録	有 形 文 化 財	千葉黎明学園生徒館

○市指定無形民俗文化財保存・活用・継承活動の支援

市指定無形民俗文化財保護事業補助

(文違麦つき保存会・榎戸獅子舞保存会)

榎戸獅子舞保存会による後継者育成の支援

○文化財ボランティア活動への支援と協働事業の推進

文化財ボランティア登録者数：23名（平成26年4月1日現在）

・文化財ボランティアに対する各種文化財関係情報の提供（通年）

・平成25年12月4日（木）

文化財ボランティア応援講習会

〈内 容〉重要伝統的建造物群保存地区「佐原の町並み」の視察

・平成26年2月15日、3月8日、15日、22日（すべて土曜日に実施）

文化財ボランティア講座

〈内 容〉文化財保護活動等に関心のある市民を対象に、本市の文化財や、文化財ボランティアの活動状況について学ぶことにより、ボランティア活動へのきっかけづくりをする。



重要伝統的建造物群保存地区「佐原の町並み」の視察

○各種文化財調査の実施と調査成果の活用

文化財保護法第99条に基づく埋蔵文化財調査等

・広遺跡（根古谷） ・柳沢牧長者堀野馬土手（西林）

文化財保護法第94条に基づく工事立会に伴う記録等の措置

・呉舞台遺跡（西林） ・東遺跡（勢田） ・柳沢牧木原境野馬土手（木原）

・小間子牧北四木上金杉野馬土手（四木）

○埋蔵文化財の取扱いに係る事前協議の実施

文化財保護法に基づく埋蔵文化財の取扱いに係る事務

千葉県教育委員会の指導に基づく埋蔵文化財の取扱いに係る事務

○文化財保護周知用立看板の整備と適正な管理

新規設置：国登録有形文化財「千葉黎明学園生徒館」（千葉黎明高等学校内）

○「八街の歴史・文化財出前講座」の周知と実施

各種団体等からの要請に応じ、市内の歴史や文化財に関する出前講座を全22回実施し、延べ673人が受講した。

講座内容	受講団体名等
「八街の歴史」 (下総牧について)	印旛郡市議会議長会
「八街の文化財」 (近代化遺産・樹木・石造物 他)	実住婦人会 泉台「いずみ会」
「わたしたちの八街市」	白松の郷、実住婦人会 四区学遊塾
「古い道具と昔の暮らし」	八街東小学校3年生、川上小学校3年2組 交進小学校3・4年生
「かわらめき古墳について」	榎戸史跡保存会 八街市社会教育委員会議
「八街市内の文化財探訪」 ～榎戸・六区～	白松の郷
「岡田・根古谷・用草の文化財探訪」 ～岡田・根古谷・用草地区～	印旛地区教育研究会第四部会社会科研究部 八街市教育委員会スポーツ振興課 (ノルディック・ウォーク参加者)
「ふれあいバスでいく文化財探訪」 ～岡田・根古谷地区～	実住っ子塾



八街の歴史・文化財出前講座の様子

○ 郷土資料館

(1) 施設の概要

所在地	八街市八街ほ800番地3（中央公民館となり） 電話・FAX 043-443-1726												
施設規模	延べ床面積約260平方メートル（うち展示室217平方メートル）												
開館時間	午前9時～午後5時												
休館日	毎週月曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日（月曜日にあたる時はその翌日、5月5日及び11月3日は開館）、12月28日～1月4日、特別の事情により、臨時休館を必要と定めた日												
収蔵資料	<table><tr><td>・考古</td><td>314点</td><td>・自然</td><td>75点</td></tr><tr><td>・農具・民具等</td><td>437点</td><td>・古文書</td><td>9,561点</td></tr><tr><td>・絵馬</td><td>44点</td><td>・図書類</td><td>5,688点</td></tr></table>	・考古	314点	・自然	75点	・農具・民具等	437点	・古文書	9,561点	・絵馬	44点	・図書類	5,688点
・考古	314点	・自然	75点										
・農具・民具等	437点	・古文書	9,561点										
・絵馬	44点	・図書類	5,688点										

(2) 目的

市内に残る考古遺物や民具などの歴史的資料を保存・修復し、市民への普及と活用を目的として昭和62年に建設された。

市内に伝わる古文書・考古資料などの歴史資料を調査・整理し、これらの歴史資料を後世に伝えるよう保存の措置を講じ、「八街市史」を刊行することにより、貴重な資料の公開と利用の便を図り、市民の郷土への関心やふるさと意識が深まることを目指している。

(3) 展示内容

○常設展示

国指定の重要文化財である銅印「山邊郡印」（複製）をはじめ市内から出土した考古遺物や八街の開墾に使用されていた農具、市指定文化財の絵馬・塩古ざると製作資料などの展示を行っている。

また、展示室の一角には県内を中心とした自治体史や発掘調査報告書などの各種資料を収集し、市民の皆様のさまざまな調査研究に寄与できるよう、閲覧コーナーを設けている。

○体験型展示

平成17年から、子どもたちが楽しみながら歴史にふれることができる体験コーナーを設置しており、山邊郡印（複製）の押印体験、紙粘土製勾玉の色づけ体験など、メニュー表をつくり実施している。

また、平成22年度から赤外線音声案内装置を設置し、展示解説を音声で聴けるよう、資料館機能を充実させている。

○企画展示

- ・「墨書土器の世界～山邊郡出土の文字資料～」

期 間 平成25年1月16日～12月15日（開催日数：52日）

来館者 930人

内 容 山邊郡内から出土した墨書土器をはじめとする文字資料を展示することにより、奈良～平安時代の八街の歴史や文化財に対する理解を深めるための機会とした。

- ・「西村郡司生誕200年記念展示 近代八街の祖 西村郡司」

期 間 平成26年2月18日～3月16日（開催日数：25日）

来館者 995人

内 容 平成26年は八街の開墾事業を牽引した西村郡司の生誕200年目にあたる。西村郡司の生涯にわたる活動・功績を紹介するため、西村家に残された数多くの資料の中から、西村郡司の足跡が残された資料の展示を行った。

(4) 古文書講座

八街の近世再発見—古文書を読む楽しさをとおして—

期 日 平成25年6月15日・22日

平成25年7月6日・13日・20日

申込者 20人

内 容 八街市内にある古文書をとおして、当時の世の中の様子と、躍動感あふれる人々の姿や息づかいを追体験する。

(5) 市史編さん事業

近世専門部会

市内大谷流・小谷流・用草・根古谷・岡田地区の古文書を掲載する予定の『八街市史 資料編 近世三』の刊行に向け、借用した古文書を一点ずつ中性紙封筒につめ、目録を作成し、筆耕解読の作業を行った。

近現代専門部会

開墾関連の古文書を掲載する予定の『八街市史 資料編 近現代一』の刊行に向け、市内旧家の文書整理、目録作成、写真撮影、筆耕の作業を行った。

IV スポーツ・

レクリエーション

1 目標と施策

(1) 目標

スポーツ・レクリエーションの活動に親しむ機会の拡充や指導者の育成、施設の整備を促進し、その振興に努める。

(2) 重点施策及び施策達成の推進事項

① 市民の健康増進とスポーツ・レクリエーションの普及に努める。

ア 社会体育関係団体の充実及び指導者の育成を図る。

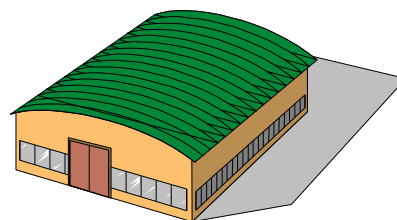
イ 社会体育活動の充実を図る。

ウ 生涯スポーツの振興を図る。

② 社会体育施設の整備充実と利用促進に努める。

ア 社会体育施設の利用の促進を図る。

イ 学校施設開放の推進を図る。



2 スポーツ・レクリエーションの振興

生涯スポーツの振興

市民のだれもが心身の健康増進のため、生涯にわたり体力や年齢に応じて、いつでもどこでもスポーツに親しむ生涯スポーツの振興を図る。

(1) 平成25年度に実施した主な事業

① スポーツ教室

野球を通じて少年の健全育成を推進するとともに野球知識及び技術の向上を図ることを目的に、講師を招き、少年野球教室を開催した。

また、健康づくりとともに、教室を通じて人とのふれあいなど人間性豊かなスポーツのある暮らしの実現を目的とし、スポーツプラザを会場として、初心者等テニス無料体験教室、ディスクゴルフ体験教室を開催した。

さらには、わが町・八街を歩こう！と題して、さくらの季節に、スポーツプラザと八街の桜の名所間でノルディック・ウォーク事業を実施した。

② 市民ハイキング

自然に触れ親しみ、健康・体力づくりを図るとともに、参加者相互の親睦・交流を深めることを目的に実施した。



③第64回印旛郡市民体育大会

「印旛郡市民の体力向上とスポーツの普及を図るとともに、青少年の健全育成に寄与する」という趣旨で、佐倉市・四街道市・八街市・印西市・白井市・富里市・酒々井町・栄町の郡内8市町、印旛郡市各市町村教育委員会及び印旛郡市体育協会の主催により、陸上競技、ソフトテニス、バレーボール、卓球、バスケットボール、野球、相撲、剣道、柔道、弓道、テニス、ソフトボール、バドミントン、ゴルフ、空手道、サッカー、クレー射撃の計17種目を実施した。

④八街市スポーツ・レクリエーション祭

市民の健康体力づくりをめざして、いつでもどこでも手軽にできるスポーツの日常化を図るため、スポーツ・レクリエーション祭を開催し、地域でのスポーツ普及・振興を図るという趣旨のもと、グラウンドゴルフ、インディアカ、パークゴルフ、ミニバレー・ペタンク、ディスクゴルフ、さいかつぼーの計6種目の大会を実施した。

⑤第58回市民体育祭

スポーツの祭典を通じて、市民の健康づくりとレクリエーションに対する意識を高め、併せて地域の融和を図ることを目的に各小学校区対抗で競争、リレー、綱引き等を実施した。

⑥第57回八街市ピーナッツ駅伝大会

冬季スポーツの一環として実施し、体力の向上とランニングについての関心を高め、併せて地域の融和を図ることを目的にスポーツプラザを発着点とした中学男子8区21.00km、高校一般5区21.00km、女子5区12.35kmの駅伝大会を実施した。

⑦第36回八街市ロードレース大会

耐寒トレーニングの一環として、走る楽しさ、走る喜びを知るとともに相互のふれあいを深め、併せて健康増進と体力の向上を目的に計画し準備を進めていたが、降雪のため中止した。



事業実績一覧

(平成25年度)

事業名	事業概要	回数 (日数)	実施月日	対象者	実施場所	人数
スポーツ教室	ノルディック・ウォークでわが町・八街を歩こう!	3	4月・11月・3月	一般	スポーツプラザ～八街の桜の名所	96
	ディスクゴルフ体験教室	10	毎月(8月、10月雨天中止)	一般	スポーツプラザ	55
	初心者等テニス無料体験教室	1 (4日)	5月9日・12日・23日、6月9日	小・中	スポーツプラザ	18
	第36回 少年野球教室	1	12月8日	小・中	千葉黎明高等学校他	102
普及事業 (大会等)	春の市民ハイキング	1	5月18日	一般	山梨県鳴沢村	81
	秋の市民ハイキング		11月16日		山梨県大月市	82
	第30回 市民ゴルフ大会	1	5月21日	一般	新千葉カントリークラブ	123
	第20回 近隣中学校交流野球大会	1 (2日)	6月8日・9日	中学生	市内会場	378
	第64回 印旛郡市民体育大会	1 (6日)	7月14日～7月28日	一般	白井市 他	327
	市スポーツ・レクリエーション祭 6種目	1 (6日)	9月・10月・3月	一般	市内会場	442
	第58回 八街市民体育祭	1	10月13日	一般	スポーツプラザ 他2会場	2,628
	第16回 八街市小学校ロードレース大会	1	11月20日	小学生	スポーツプラザ	176
	第57回 八街市ピーナッツ駅伝大会	1	1月19日	一般	市内会場	518
	第17回 八街市近隣中学校交流柔道大会	1	1月25日	中学生	スポーツプラザ	344
	第36回 八街市ロードレース大会	1	2月11日 降雪中止	一般	市内会場	中止

(2) 運動施設一覧（教育委員会所管施設）

施設名	施設概要	所在地	面積(㎡)	面積範囲
スポーツプラザ	体育館 サブアリーナ 500㎡ メインアリーナ 1,578㎡ 観覧席 412席 トレーニング室 85㎡ 会議室3 医務室 シャワー付更衣室 ラウンジ	八街い 84-10	4,971	床
	弓道場（近的 28m 6人立）		140	床
	テニスコート（砂入人工芝 8面）		5,460	敷地
	多目的広場（少年サッカー 1面）		9,384	敷地
中央グラウンド	軟式野球場 （センター110m 両翼90m バックネット スコアボード スタンド 夜間照明）	八街ほ35	16,574.77	敷地
南部グラウンド	軟式野球場・ソフトボール場 （センター108m 両翼88m バックネット スコアボード 夜間照明）	滝台1588	14,164	敷地
東部グラウンド	軟式野球場・ソフトボール場 （センター110m レフト84m ライト94m バックネット）	八街に46	16,619.95	敷地
西部グラウンド	軟式野球場・ソフトボール場 （センター110m レフト102m ライト97m バックネット）	八街い273	16,244	敷地
北部グラウンド	ソフトボール場3面（バックネット3）	文違211	19,137.21	敷地
榎戸サッカー場	サッカー場	榎戸 406-9	19,211.54	敷地
やちまた キャンプ場	キャンプ場	用草 458-1	18,086.90	敷地

(3) 施設利用の状況

(単位：人)

施設		年度	19	20	21	22	23	24	25
スポーツプラザ	体育館	メインアリーナ	48,226	42,427	40,642	39,515	37,654	36,692	35,827
		サブアリーナ	21,360	20,870	21,498	21,663	20,940	20,952	22,373
		トレーニング室	1,359	1,259	813	751	744	603	784
	弓道場		915	1,352	1,402	1,589	1,491	1,435	1,536
	テニスコート		18,328	16,953	29,559	25,284	25,077	25,832	25,311
	多目的広場		14,176	16,090	16,609	19,405	23,289	16,539	19,623
中央グラウンド			13,052	15,325	16,136	15,512	20,290	18,613	18,447
南部グラウンド			7,528	8,709	9,206	7,187	6,476	7,090	6,956
東部グラウンド			14,141	12,102	20,459	21,248	18,704	19,853	24,545
西部グラウンド			9,253	8,326	8,443	7,358	9,146	7,379	7,372
北部グラウンド A			8,473	10,233	10,299	9,585	10,617	11,526	10,634
B			6,519	9,058	8,387	8,721	7,028	5,942	6,735
C			5,582	6,441	5,565	3,950	4,828	5,830	5,972
榎戸サッカー場			7,549	6,859	9,969	9,570	12,707	12,585	11,480
テニスコート			3,025	3,249	(注)	(注)	(注)	(注)	(注)
やちまたキャンプ場			1,750	1,154	1,446	1,770	1,614	989	769

(注) 中央公園テニスコートについては、平成21年度より都市整備課に移管



八街市スポーツプラザ

3 学校体育施設開放事業

(1) 概要

① 目的

市立の小学校、中学校の体育施設を学校教育に支障のない範囲においてスポーツ活動の場として登録団体に開放し、もって健康増進及び社会体育の普及振興に資することを目的とする。

② 対象

市内に在住し、又は通勤し、若しくは通学する者がスポーツを行うことを目的として組織する団体。

(2) 平成25年度開放施設

	小学校	中学校	計
運動場	9	0	9
体育館	9	4	13
武道場	0	3	3
プール	0	2	2



(3) 平成25年度利用状況

(小学校 運動場)

No	学校名	運動場開放種目		
1	実住小	ソフトボール、サッカー	利用日数	129 日
			利用延べ件数	220 件
			利用延べ人数	8,772 人
2	笹引小	サッカー	利用日数	52 日
			利用延べ件数	53 件
			利用延べ人数	1,736 人
3	朝陽小	フットサル	利用日数	19 日
			利用延べ件数	19 件
			利用延べ人数	1,010 人
4	交進小	サッカー	利用日数	84 日
			利用延べ件数	86 件
			利用延べ人数	5,560 人
5	二州小	野球	利用日数	80 日
			利用延べ件数	80 件
			利用延べ人数	2,777 人
6	沖分校	野球	利用日数	46 日
			利用延べ件数	49 件
			利用延べ人数	1,710 人
7	川上小	サッカー、野球	利用日数	47 日
			利用延べ件数	47 件
			利用延べ人数	1,093 人
8	八街東小	サッカー	利用日数	90 日
			利用延べ件数	90 件
			利用延べ人数	4,460 人
9	八街北小	ソフトボール、サッカー、野球	利用日数	130 日
			利用延べ件数	218 件
			利用延べ人数	6,815 人

(小学校 体育館)

No	学校名	体育館開放種目		
1	実住小	バレーボール、ミニバスケット、 バウンドテニス、フットサル	利用日数	331 日
			利用延べ件数	696 件
			利用延べ人数	21,221 人
2	笹引小	バレーボール、ミニバスケット、バドミントン	利用日数	304 日
			利用延べ件数	493 件
			利用延べ人数	10,507 人
3	朝陽小	バレーボール、ミニバスケット、ダンス、剣道、 インディアカ、ドッジボール、ジャズダンス、 バトントワリング	利用日数	51 日
			利用延べ件数	75 件
			利用延べ人数	1,472 人
4	交進小	バレーボール、ミニバスケット、サッカー、 フットサル	利用日数	313 日
			利用延べ件数	460 件
			利用延べ人数	11,760 人
5	二州小	バレーボール、ソフトバレー、ミニバスケット、 社交ダンス、舞踊	利用日数	312 日
			利用延べ件数	600 件
			利用延べ人数	13,809 人
6	沖分校	ソフトバレー、ミニバスケット、空手、 バレーボール	利用日数	351 日
			利用延べ件数	581 件
			利用延べ人数	11,283 人
7	川上小	バレーボール、ミニバスケット、剣道、 バスケットボール	利用日数	326 日
			利用延べ件数	504 件
			利用延べ人数	9,122 人
8	八街東小	バレーボール、ミニバスケット、剣道、空手、 ソフトテニス、フットサル、サッカー、 ドッジボール	利用日数	301 日
			利用延べ件数	686 件
			利用延べ人数	19,836 人
9	八街北小	バレーボール、ミニバスケット、空手、卓球、 ソフトバレー、サッカー、剣道	利用日数	319 日
			利用延べ件数	616 件
			利用延べ人数	15,795 人

(中学校 体育館)

No	学校名	体育館開放種目		
1	八街中	バレーボール、バスケットボール、ソフトバレー、 バドミントン、インディアカ、ソーシャルダンス	利用日数	329 日
			利用延べ件数	554 件
			利用延べ人数	14,011 人
2	八街中央中	バレーボール、バスケットボール	利用日数	344 日
			利用延べ件数	602 件
			利用延べ人数	8,409 人
3	八街南中	バレーボール、バスケットボール、ソフトバレー、 バドミントン	利用日数	339 日
			利用延べ件数	483 件
			利用延べ人数	10,189 人
4	八街北中	バレーボール、バスケットボール、 バドミントン	利用日数	336 日
			利用延べ件数	596 件
			利用延べ人数	9,407 人

(中学校 武道場)

No	学校名	武道場開放種目		
1	八街中	剣道、空手、合気道	利用日数	344 日
			利用延べ件数	410 件
			利用延べ人数	7,855 人
2	八街中央中	剣道、柔道、空手、古武術、合気道 少林寺拳法	利用日数	350 日
			利用延べ件数	676 件
			利用延べ人数	16,433 人
3	八街南中	剣道、空手、柔道	利用日数	223 日
			利用延べ件数	245 件
			利用延べ人数	5,923 人

(中学校 プール)

No	学校名	開放種目		
1	八街北中	水泳	利用日数	20 日
			利用延べ人数	1,473 人
2	八街南中	水泳	利用日数	20 日
			利用延べ人数	702 人

V 資 料

1. 歴代教育委員

年度	教 育 委 員					
	委 員 長	委 員				教 育 長
昭和 27	梶 村 幾治郎	内田 孝佑	小川 昇	甲田 勇	谷本 鏢	赤 星 利 明
28	〃	〃	〃	〃	〃	山 崎 淳 一
29	〃	山本 久吉	山本 庄之助	〃	〃	松 木 鉄太郎
30	〃	〃	〃	〃	〃	〃
31	〃	〃	〃	〃	〃	〃
32	〃	甲 田 勇	谷 本 鏢	杉 井 良 祐	〃	〃
33	〃	〃	〃	〃	〃	〃
34	〃	〃	〃	〃	〃	〃
35	〃	〃	〃	〃	〃	〃
36	谷 本 鏢	〃	酒 和 元 盛	〃	〃	〃
37	杉 井 良 祐	〃	〃	前 山 定 彦	〃	〃
38	〃	江波戸 高 樹	〃	〃	〃	〃
39	〃	細 谷 重 徳	〃	〃	〃	江波戸 高 樹
40	〃	〃	山 本 久 吉	〃	〃	〃
41	〃	〃	〃	〃	〃	〃
42	〃	天 沼 富 三	〃	〃	〃	細 谷 重 徳
43	〃	〃	〃	〃	〃	〃
44	〃	〃	〃	〃	〃	〃
45	〃	〃	〃	〃	〃	〃
46	〃	細 谷 重 徳	〃	〃	〃	深 澤 九 郎
47	〃	北 村 信 久	〃	〃	〃	〃
48	〃	深 澤 九 郎	梅 澤 清	〃	〃	北 村 信 久
49	〃	〃	〃	齊 藤 久 雄	〃	〃
50	梅 澤 清	杉 井 良 祐	加 藤 義 俊	〃	〃	〃
51	加 藤 義 俊	大 野 邦 雄	山 田 義 辰	〃	〃	梅 澤 清
52	加 藤 義 俊	〃	〃	〃	〃	〃
53	〃	〃	〃	日 暮 久 三 男	〃	〃
54	〃	〃	〃	黒 川 一 男	〃	〃
55	〃	〃	下 田 正 俊	〃	〃	〃
56	〃	〃	〃	〃	〃	〃
57	〃	〃	内 海 信 義	〃	〃	〃
58	〃	〃	〃	〃	〃	〃
59	〃	〃	〃	〃	〃	〃

年度	教 育 委 員 員				教 育 長
	委 員 長	委 員			
昭 和 60	加 藤 義 俊	白 井 泉	内 海 信 義	黒 川 一 男	梅 澤 清 山 本 信
61	〃	〃	〃	〃 八 角 文 夫	〃
62	〃 白 井 泉	〃 鬼 鷲 探 一	〃	〃	〃
63	〃	〃	〃	〃	〃
平 成 元	〃	〃	〃	〃	〃
2	〃	〃	〃	〃	〃
3	〃	〃	〃	〃	松 寄 陽 一
4	〃	〃	〃	〃	〃
5	〃 内 海 信 義	〃	〃 白 井 泉	〃	〃
6	〃	〃	〃	〃	〃
7	〃	〃 中 村 久 造	〃	〃	〃
8	〃 八 角 文 夫	〃	〃	〃 内 海 信 義	〃
9	〃	〃	〃	〃	〃 粕 谷 義 行
10	〃	〃	〃	〃	〃
11	〃	〃	〃	〃	〃
12	〃 中 村 久 造	〃 八 角 文 夫	〃 松 井 浚 一	〃 山 本 す ゑ	〃
13	〃	〃	〃	〃	〃
14	〃	〃	〃	〃	〃
15	〃 松 井 浚 一	〃	〃 中 村 久 造	〃	〃
16	〃	〃	〃	〃	〃
17	〃 山 本 す ゑ	〃	〃	〃 松 井 浚 一	〃 齊 藤 勝
18	〃	〃 中 村 久 造	〃 松 井 浚 一	〃 千 葉 智 満 子	〃
19	〃 千 葉 智 満 子	〃 松 井 浚 一	〃 山 本 す ゑ	〃 伊 藤 高 明	〃
20	〃	〃	〃 伊 藤 高 明	〃 高 橋 裕 子	〃
21	〃 伊 藤 高 明	〃 高 橋 裕 子	〃 松 井 浚 一	〃 千 葉 智 満 子	〃 川 島 澄 男
22	〃 松 井 浚 一	〃	〃 並 木 光 男	〃	〃
23	高 橋 裕 子	千 葉 智 満 子	〃	大 田 昭	〃
24	並 木 光 男	大 田 昭	千 葉 智 満 子	高 橋 裕 子 山 崎 正 子	〃
25	〃	〃	千 葉 智 満 子	〃	〃 加 曾 利 佳 信
26	大 田 昭	並 木 光 男	千 葉 智 満 子	〃	加 曾 利 佳 信

2. 学校教育関係附属機関等

(1) 就学区域審議会委員 (H26. 4. 1～H28. 3. 31)

氏 名	備 考	氏 名	備 考
新 宮 護	地区代表者	行 方 正 夫	地区代表者
眞栄城 貴子	地区代表者	原 口 貞 男	地区代表者
京 増 良 男	学識経験者	小田川 知寿子	市P T A連絡協議会会長
井 野 慎 一	地区代表者	川 原 裕 二	実住小学校長
澤 内 久 恵	地区代表者	廣 瀬 正 臣	八街中学校長
日 暮 輝 雄	地区代表者		

(2) 心身障害児童・生徒就学指導委員会委員 (H26. 4. 1～H28. 3. 31)

氏 名	備 考	氏 名	備 考
向 後 利 昭	市医師会	新 田 小喜美	特別支援学級担任・実住小
吉 田 英 男	千葉県立富里特別支援学校	長谷川 英 子	特別支援学級担任・八街東小
天 野 桂	八街北小学校長	加曾利 佳 信	教育長
峯 島 正 樹	川上小学校長	勝 田 敏 彦	学校教育課長
小笠原 栄 一	特別支援学級担任・八街中		

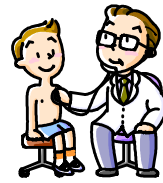
(3) 学校開放運営協議会委員 (H26. 4. 1～H27. 3. 31)

氏 名	備 考	氏 名	備 考
山 下 一二美	教頭会(二州小学校副校長)	森 澄 修 康	市体育協会
西 貝 喜 彦	教頭会(実住小学校教頭)	富 永 鐘 寛	スポーツ少年団
石 田 幸 子	スポーツ推進委員会	石 橋 一 宏	スポーツ少年団
小田川 知寿子	市P T A連絡協議会	齋 藤 真紀子	家庭婦人バレーボール連盟
三 浦 哲 夫	市体育協会	小 原 雅 貴	インディアカ連盟

(4) 学校給食センター運営委員会委員 (H25. 4. 1～H27. 3. 31)

氏 名	備 考	氏 名	備 考
山 下 和 代	学校長(二州小学校)	清 水 誠	P T A会長(八街南中)
廣 瀬 正 臣	学校長(八街中学校)	菅 原 宏 子	P T A会長(交進小)
近 藤 博	学校長(交進小学校)	伊 藤 知 里	学識経験者(医師会)
小田川 知津子	P T A会長(笹引小)	石 毛 勝	八街市総務部長

(5) 学校医・学校歯科医・学校薬剤師 (H26.4.1~H27.3.31)



① 小学校

学 校 名	学校医	学校歯科医	学校薬剤師
実住小学校	海保 允	白井 潔	丸本 暢雄
	四條 裕正	伊豫 哲也	
	鈴木 康生		
	湯澤 晃雄		
	奥秋 勝彦		
笹引小学校	向後 利昭	飯塚 進	若名 慶太郎
朝陽小学校	阿部 充仁	石川 雅一	丸本 暢雄
	吉永 国土	木俣 茂	
交進小学校	浅野 美和子	平野 真紀	須藤 勉
		沖永 忠通	
二州小学校	向後 利昭	谷本 篤	佐久間 藤男
二州小学校沖分校	向後 利昭	谷本 篤	佐久間 藤男
川上小学校	淡路 正則	沖永 忠通	佐久間 藤男
		青木 繁治	
八街東小学校	遠藤 哲也	川野 壽彦	若名 慶太郎
	粕谷 秀樹	田久保 正一	
八街北小学校	鈴木 慎一郎	田島 太志	須藤 勉

② 中学校

学 校 名	学校医	学校歯科医	学校薬剤師
八 街 中 学 校	楠目 信三 鎌田 栄	塩野谷 暢利 小林 章	須藤 京子
八街中央中学校	前田 伴幸	大林 克行 齋藤 正	丸本 暢雄
八 街 南 中 学 校	山口 知子	田久保 正一 谷本 篤	若名 慶太郎
八 街 北 中 学 校	庄 康秀	白井 紀代子	小見川 智子

③ 幼稚園

幼 稚 園 名	幼稚園医	幼稚園歯科医	幼稚園薬剤師
八街第一幼稚園	四條 裕正	青木 繁治	若名 慶太郎
川 上 幼 稚 園	向後 利昭	古谷 勝子	佐久間 藤男
朝 陽 幼 稚 園	湯澤 晃雄	呉 俊龍	丸本 暢雄

④ 眼科医

高 瀬 一 嘉	朝陽小学校・二州小学校・二州小学校沖分校・八街東小学校 八街北小学校・八街中学校・八街北中学校
伊 藤 知 里	実住小学校・笹引小学校・交進小学校・川上小学校 八街中央中学校・八街南中学校

⑤ 耳鼻科医

吉 永 正 承	笹引小学校・朝陽小学校・交進小学校・八街北小学校 八街中学校・八街北学校
日 野 剛	実住小学校・二州小学校・二州小学校沖分校・川上小学校 八街東小学校・八街中央中学校・八街南中学校

3. 社会教育関係附属機関等

(1) 社会教育委員 (H25. 4. 1～H27. 3. 31)

氏名	備考	氏名	備考
天 野 桂	学校関係者(八街北小学校長)	濱 田 武 雄	学識経験者
柿 崎 清	学校関係者(朝陽小校長)	山 口 伸 治	学識経験者
宇津木 高 志	学校関係者(八街南中学校長)	小 川 喜 敬	学識経験者
北 田 俊 雄	社会教育関係者(子ども会)	林 安 男	学識経験者
東 條 政 行	社会教育関係者 (元八街南中学校PTA会長)	松 丸 弘 道	学識経験者
作 原 薫	社会教育関係者 (元青少年相談員副会長)	西 山 幸	学識経験者
寺 田 悦 子	家庭教育関係者 (NPO法人WAF子どもネット)	宮 下 忠 昭	学識経験者
新 村 三 枝 子	家庭教育関係者 (元幼稚園長)	日 暮 直 子	学識経験者
川 島 正 一	学識経験者	今 関 富 士 子	学識経験者

(2) 文化財審議会委員 (H25. 4. 1～H27. 3. 31)

氏名	備考	氏名	備考
伊 橋 昭 壽	委員長	塩 野 貞 昭	
山 本 重 徳	副委員長	長 妻 孝 治	
北 田 征 二			

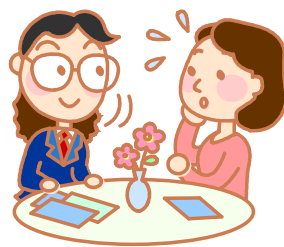
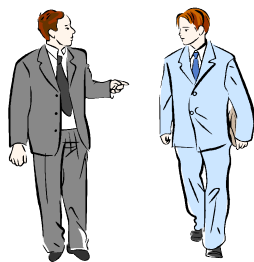
(3) 市史編さん委員会委員 (26. 4. 1～H28. 3. 31)

氏名	備考	氏名	備考
中 野 達 哉	委員長	成 岡 孝 司	
川 崎 堯 信	副委員長	行 方 正 夫	
北 田 征 二			



(4) 青少年相談員 (H25. 4. 1~H28. 3. 31)

氏 名	選 出 区	氏 名	選 出 区
秋 永 禎 広	一 区	後 藤 大 介	藤 の 台
村 上 知 也	一 区	渡 邊 幸 子	榎 戸
新 津 一 浩	朝日・七区	品 川 幸 政	泉 台
三 上 健 一	朝日・七区	渡 邊 裕 之	みどり台
山 田 雅 士	富 山	佐 竹 薫	真 井 原
羽 鳥 達 也	大 関	中 村 泰 久	真 井 原
秋 山 幸 公 子	二 区	武 田 幸 夫	西 林
福 田 浩 章	二 区	伊 藤 賢 司	夕 日 丘
船 木 健 一	三 区	天 沼 伸 浩	夕 日 丘
都 丸 剣 志	四 区	今 井 生 晃	四 木
加 藤 俊 和	五 区 ライオンズガーデン	三 須 健 一	滝台・上砂
森 田 輝 久	六 区	原 口 和 昭	山 田 台
醍 醐 勝 幸	大 東	並 木 映 雄	沖
鈴 木 基 郎	六区・四木・東吉田	山 本 博 幸	大谷流・小谷流
片 岡 洋 幸	六区・四木・東吉田	久 代 しのぶ	勢田・希望ヶ丘
積 郁 男	文 違	伊 藤 正 幸	根古谷・用草・岡田
並 木 勝 行	文 違	木 村 吉 郎	吉 倉 ガーデンタウン
内 田 寿 美 恵	喜 望 の 杜	醍 醐 秀 和	砂
高 安 浩 一	住 野 八街・榎戸学園台	飯 田 幸 一	上 砂
山 形 信 勝	住 野 八街・榎戸学園台		



(5) 公民館運営審議会委員 (H25. 4. 1~H28. 3. 31)

氏名	備考	氏名	備考
宇津木 高 志	学校関係者(八街南中学校長)	越 川 孝 子	社会教育関係者 (公民館利用サークル)
天 野 桂	学校関係者(八街北小学校長)	霞 次 男	社会教育関係者 (公民館利用サークル)
北 田 俊 雄	社会教育関係者(子ども会)	笠 野 京 子	社会教育関係者 (公民館利用サークル)
山 口 伸 治	社会教育関係者 (レクリエーション協会)	森 田 由 美	社会教育関係者 (公民館利用サークル)
濱 田 武 雄	学識経験者	村 上 隆 一	社会教育関係者 (公民館利用サークル)
石 井 勲	学識経験者	伊 東 久次郎	社会教育関係者 (公民館利用サークル)
平 柳 実	学識経験者	夏 木 イ ミ	社会教育関係者 (公民館利用サークル)
新 村 三枝子	学識経験者		

(6) 図書館協議会委員 (H25. 4. 1~H27. 3. 31)

氏名	備考	氏名	備考
山 下 和 代	学校関係者(二州小学校長)	宮 下 忠 昭	社会教育関係者 (社会教育委員)
宇津木 高 志	学校関係者(八街南中学校長)	宗 輝 子	社会教育関係者 (八街読書会)
白 鳥 あ い	家庭教育の向上に資する活動を行なう者 (学校教育相談員)	山 下 孝 子	学識経験者
石 井 勲	社会教育関係者 (公民館運営審議会委員長)	林 五 月	学識経験者

(7) 視聴覚教材センター委員 (H25. 4. 1~H27. 3. 31)

氏名	備考	氏名	備考
近 藤 博	小学校長(交進小学校長)	村 山 のり子	社会教育課長
廣 瀬 正 臣	中学校長(八街中学校長)	松 丸 弘 道	社会教育委員
勝 田 敏 彦	学校教育課参事	夏 木 イ ミ	公民館運営審議会委員

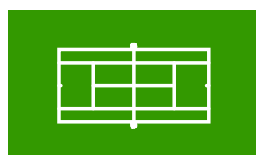


(8) スポーツ推進委員 (H26. 4. 1～H28. 3. 31)

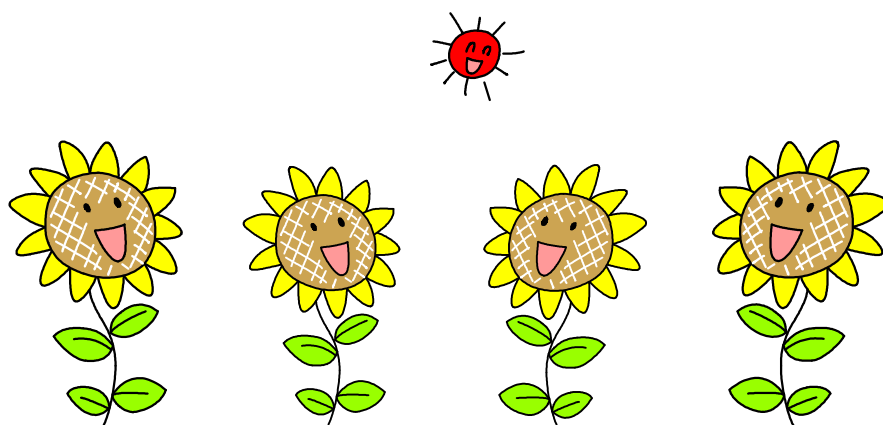
氏 名	備 考	氏 名	備 考
橋 場 直 彦	委員長	山 本 正 幸	
石 田 幸 子	副委員長	山 口 孝 弘	
古 市 誠 剛	副委員長	木 原 英 男	
河 本 とし江		鈴 木 俊 秀	
幡 鎌 桂 子		高 橋 等	
関 口 洋 子		森 下 太 志	
近 藤 晴 彦		古 市 文 子	
岡 野 優 文		椎 名 幸 恵	
中 村 賢 二		麻 野 明 美	
越 河 俊 行			

(9) スポーツ推進審議会委員 (H25. 4. 1～H27. 3. 31)

氏 名	備 考	氏 名	備 考
石 毛 英 一		西 野 克 彦	
石 井 利 夫		北 田 俊 雄	
村 上 喜 良	会長	今 関 富 士 子	
武 藤 功		平 野 恵 彦	
河 本 とし江		山 下 和 代	



市の花「ヒマワリ」



平成25年2月1日制定

市制施行20周年の節目にあたり、市の花を「ヒマワリ」に指定し、告示しました。市民の皆さんからアンケートにより応募いただいた意見を参考に、選定委員会で検討した結果、天に向かって一直線に伸び、鮮やかな大輪の花を咲かせるイメージから、『【ひ】かり輝き、【ま】わりを照らす、【わ】たしもあなたも、【り】っぱに育てよ』と、次代を担う子どもたちへの思いを込め、「ヒマワリ」が市の花に決定いたしました。

平成26年度版
八街市教育要覧

やちまたの教育

発行日／平成26年9月
編集・発行／八街市教育委員会

〒289-1192

千葉県八街市八街ほ35番地29

電話 043-443-1111(代)

FAX. 043-443-1448

<http://www.city.yachimata.lg.jp/>